

身延町
子どもの生活状況に関する実態調査（児童・生徒）
結果報告書

平成 30 年 3 月
身延町

目次

第1章 調査の概要.....	5
1 調査の目的	5
2 調査の方法	5
3 数値等の基本的な取扱いについて	5
第2章 回答者の属性.....	6
1 性別	6
2 学年	6
第3章 アンケート結果.....	7
1 将来の夢について.....	7
2 持っている物について	13
3 日常生活の状況について	16
4 日常生活の中で感じていることについて	41
その他意見等（抜粋）	44

第1章 調査の概要

1 調査の目的

近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中、効果的な施策を実施していくためには子どもと子育て家庭の状況を把握していくことが重要であり、子どもたちの学校や家庭での勉強や生活習慣の様子などを把握することを目的に実施しました。

2 調査の方法

(1) 調査対象

小学校5年生から中学校3年生

(2) 調査方法

町内児童・生徒の調査は学校での配布・回収

町外児童・生徒は郵送による配布・回収

(3) 調査時期

平成29年10月

(4) 回収状況

	配布数	回収数	回収率
回収状況	326	309	94.8%

3 数値等の基本的な取扱いについて

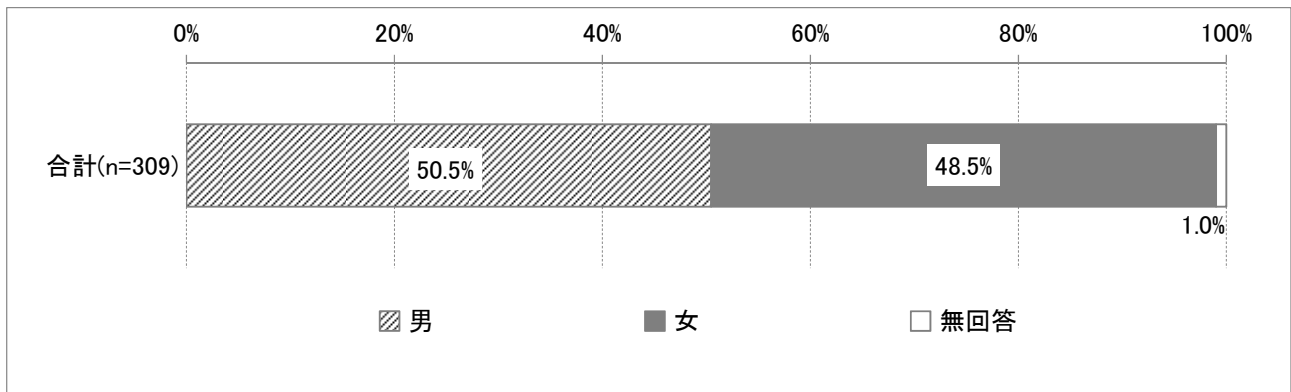
- 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数または該当者数)
- 複数回答については、一人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- 文中、グラフ中の設問カテゴリー(選択肢)の文言は、一部簡略化する場合があります。

第2章 回答者の属性

1 性別

性別 あなたの性別について教えてください。(1つに○)

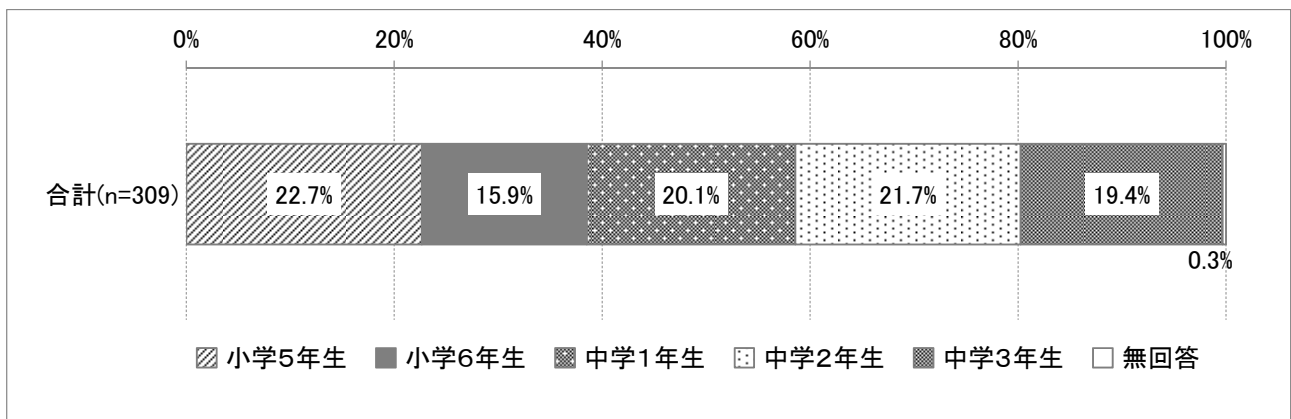
回答者の性別については、「男」が50.5%、「女」が48.5%となっており、わずかに「男」が「女」を上回っています。



2 学年

学年 あなたの学年について教えてください。(1つに○)

回答者の学年については、「小学5年生」が22.7%と最も高く、次いで、「中学2年生」が21.7%、「中学1年生」が20.1%、「中学3年生」が19.4%、「小学6年生」が15.9%の順となっています。



第3章 アンケート結果

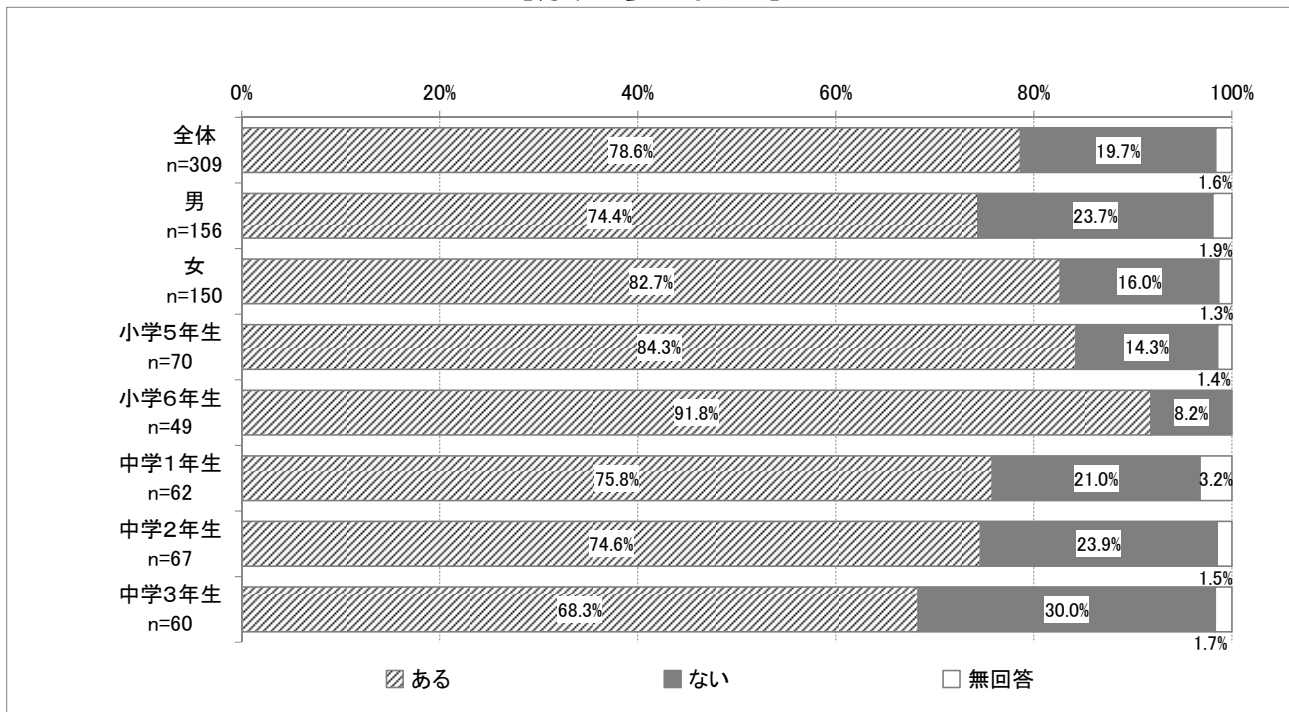
1 将来の夢について

問1 あなたには将来の夢がありますか。(1つに〇)

将来の夢があるかについては、「ある」が78.6%、「ない」が19.7%となっており、「ある」が「ない」を大きく上回っています。

属性別でみると、全ての属性で「ある」が「ない」を大きく上回っています。また、学年別でみると、小学6年生の91.8%をピークに、学年が上がるにつれて将来の夢が「ある」率が低くなっています。

【将来の夢があるか】



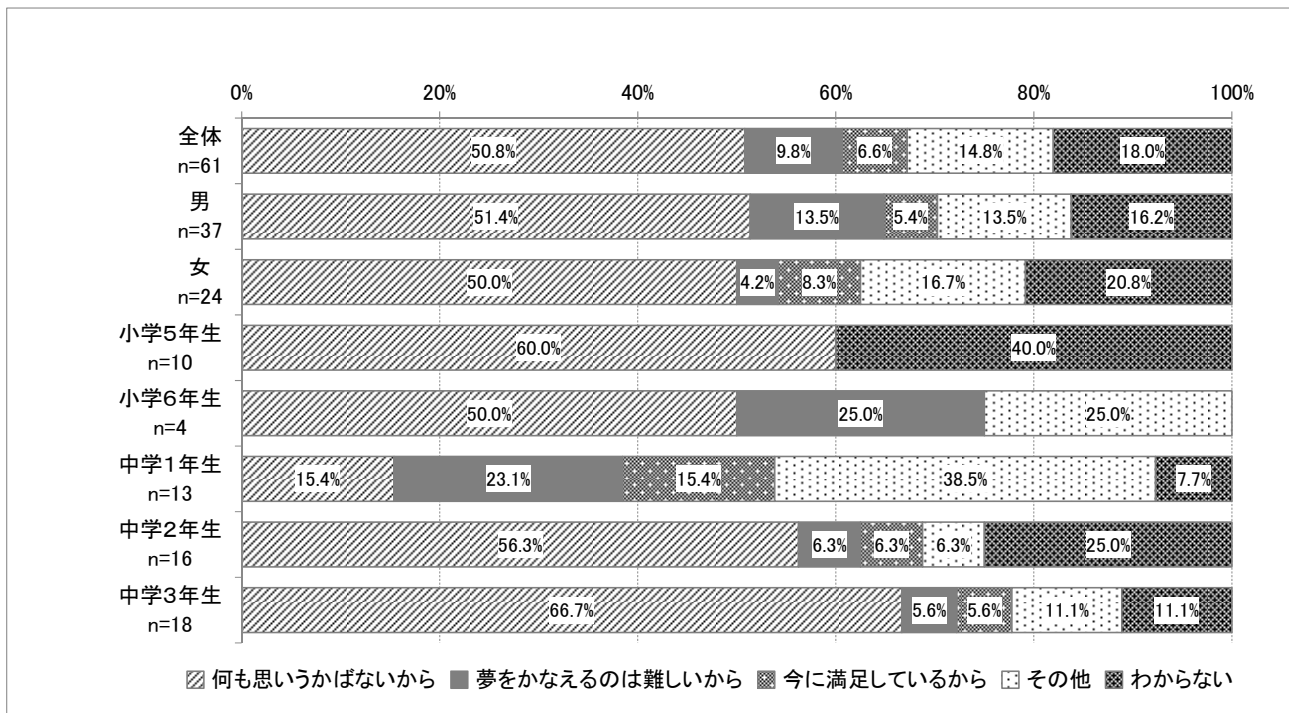
問2 将来の夢がない理由を教えてください。(1つに〇)

【問1で将来の夢が「2. ない」と答えた人】

将来の夢がない理由については、「何も思いうかばないから」が50.8%と最も高く、次いで、「わからない」が18.0%、「その他」が14.8%、「夢をかなえるのは難しいから」が9.8%、「今に満足しているから」が6.6%の順となっています。

属性別でみると、中学1年生では「その他」が最も高く、それ以外の属性では「何も思いうかばないから」が最も高くなっています。

【将来の夢がない理由】



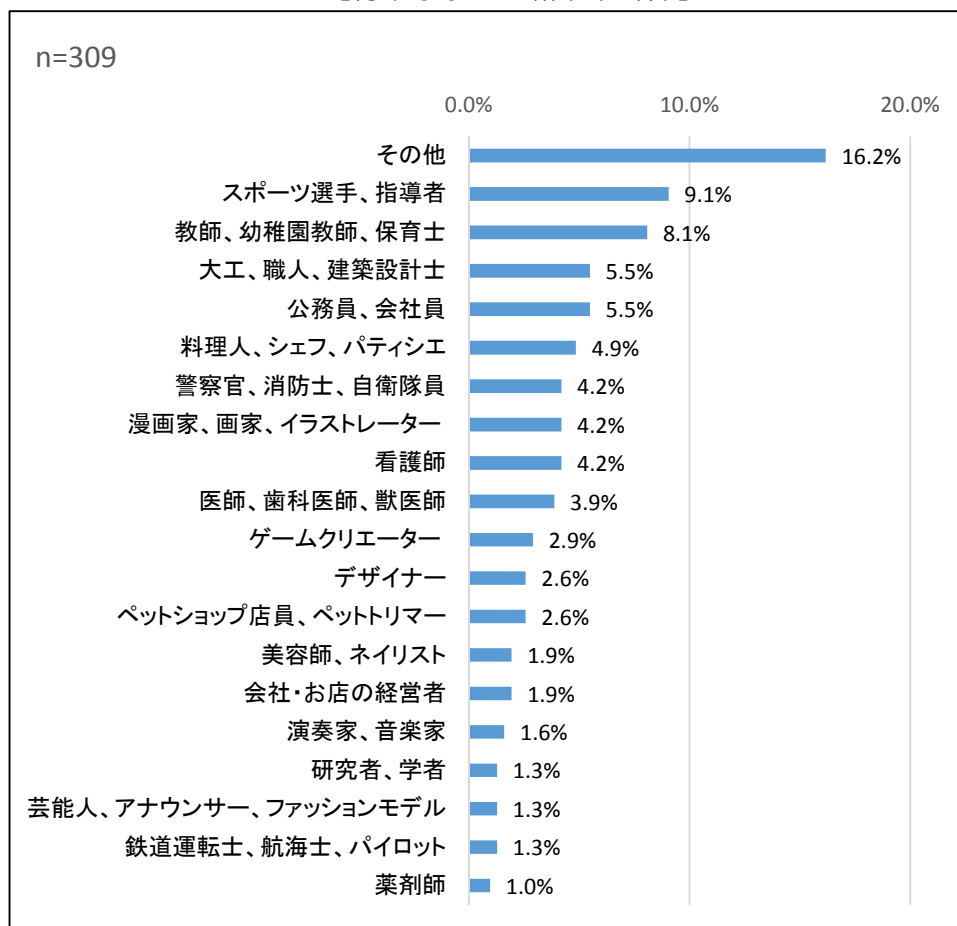
問3 あなたが将来なりたい職業について教えてください。(1つに〇)

将来なりたい職業については、「その他」が16.2%と最も高く、次いで、「スポーツ選手、指導者」が9.1%、「教師、幼稚園教師、保育士」が8.1%、「大工、職人、建築設計士」と「公務員、会社員」が5.5%の順等となっています。

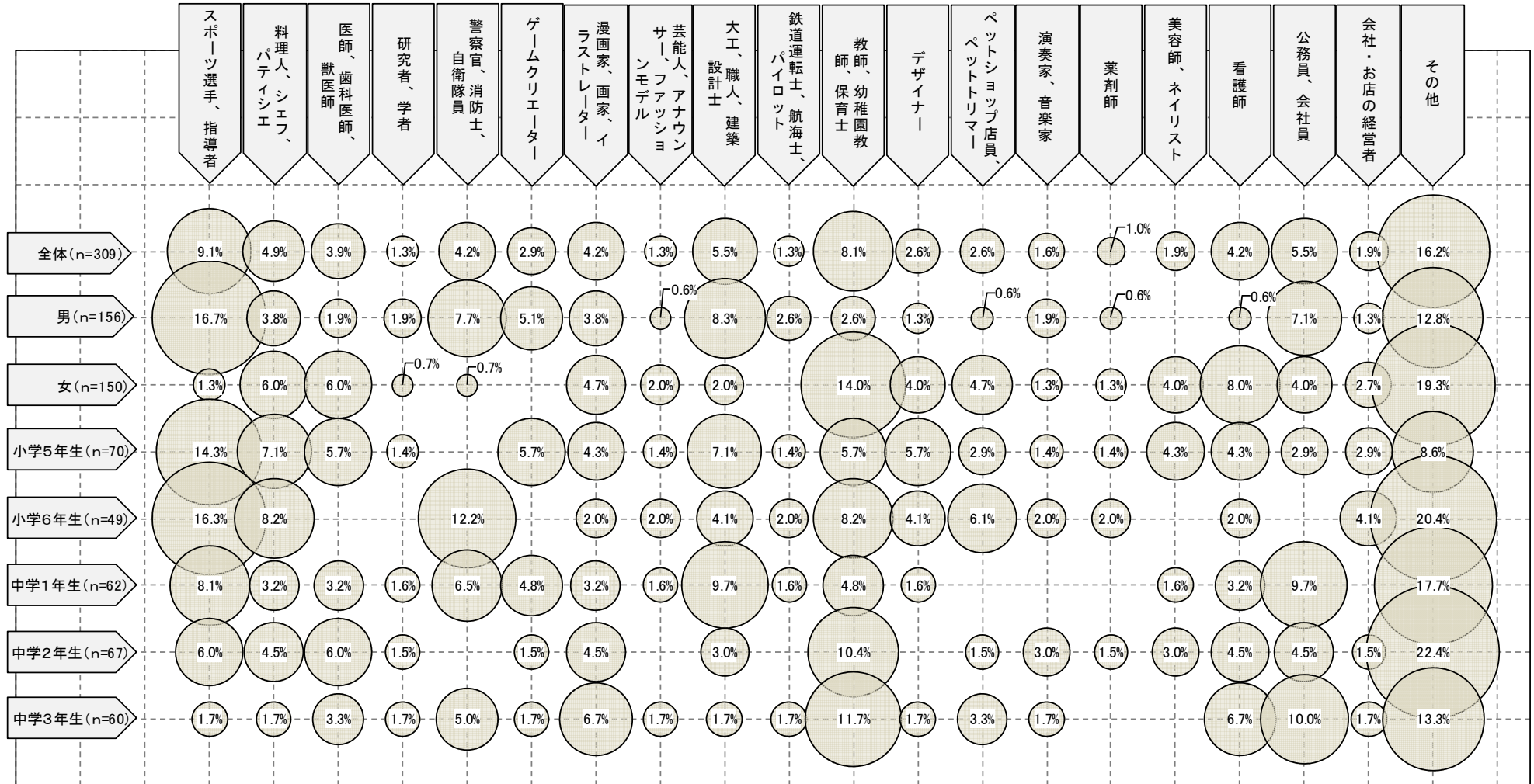
属性別でみると、性別では男は「スポーツ選手、指導者」が最も高く、女は「その他」が最も高くなっています。

学年別では小学5年生は「スポーツ選手、指導者」が最も高く、それ以外の学年では「その他」が最も高くなっています。

【将来なりたい職業(全体)】



【将来なりたい職業（属性別）】



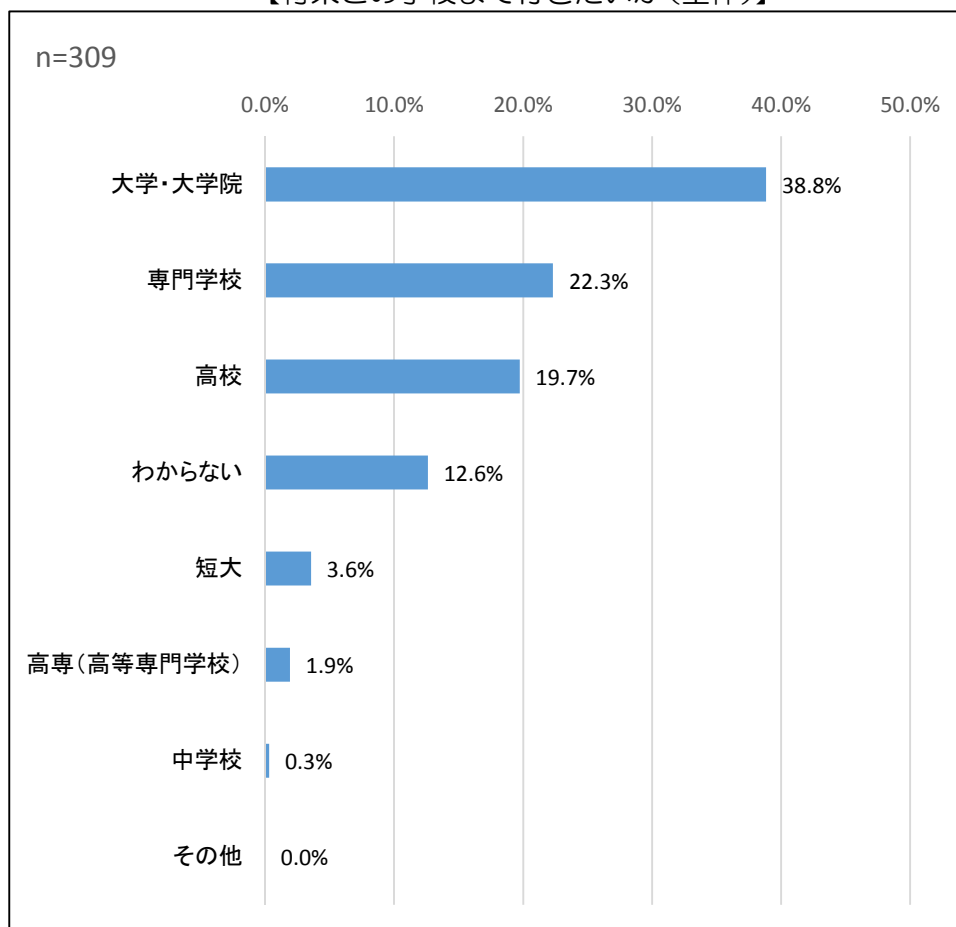
問4 あなたは、できれば将来どの学校まで行きたいと思いますか。(1つに〇)

将来どの学校まで行きたいかについては、「大学・大学院」が38.8%と最も高く、次いで、「専門学校」が22.3%、「高校」が19.7%、「わからない」が12.6%、「短大」が3.6%の順等となっています。

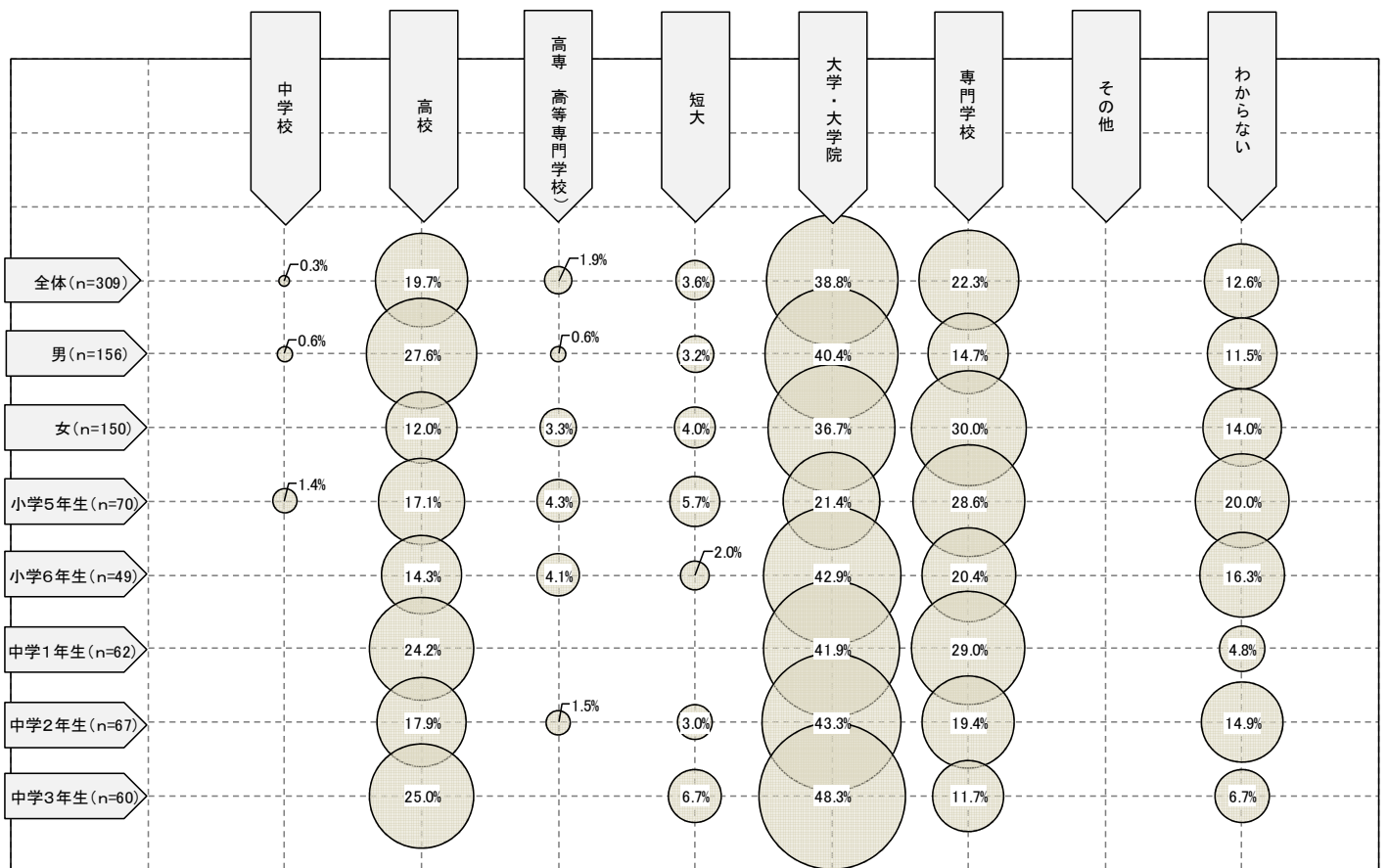
属性別でみると、性別では男女ともに「大学・大学院」が最も高くなっています。また、「高校」は男(27.6%)が女(12.0%)を大きく上回り、「専門学校」は女(30.0%)が男(14.7%)を大きく上回っています。

学年別では小学5年生は「専門学校」が最も高く、それ以外の学年では「大学・大学院」が最も高くなっています。

【将来どの学校まで行きたいか(全体)】



【将来どの学校まで行きたいか（属性別）】



2 持っている物について

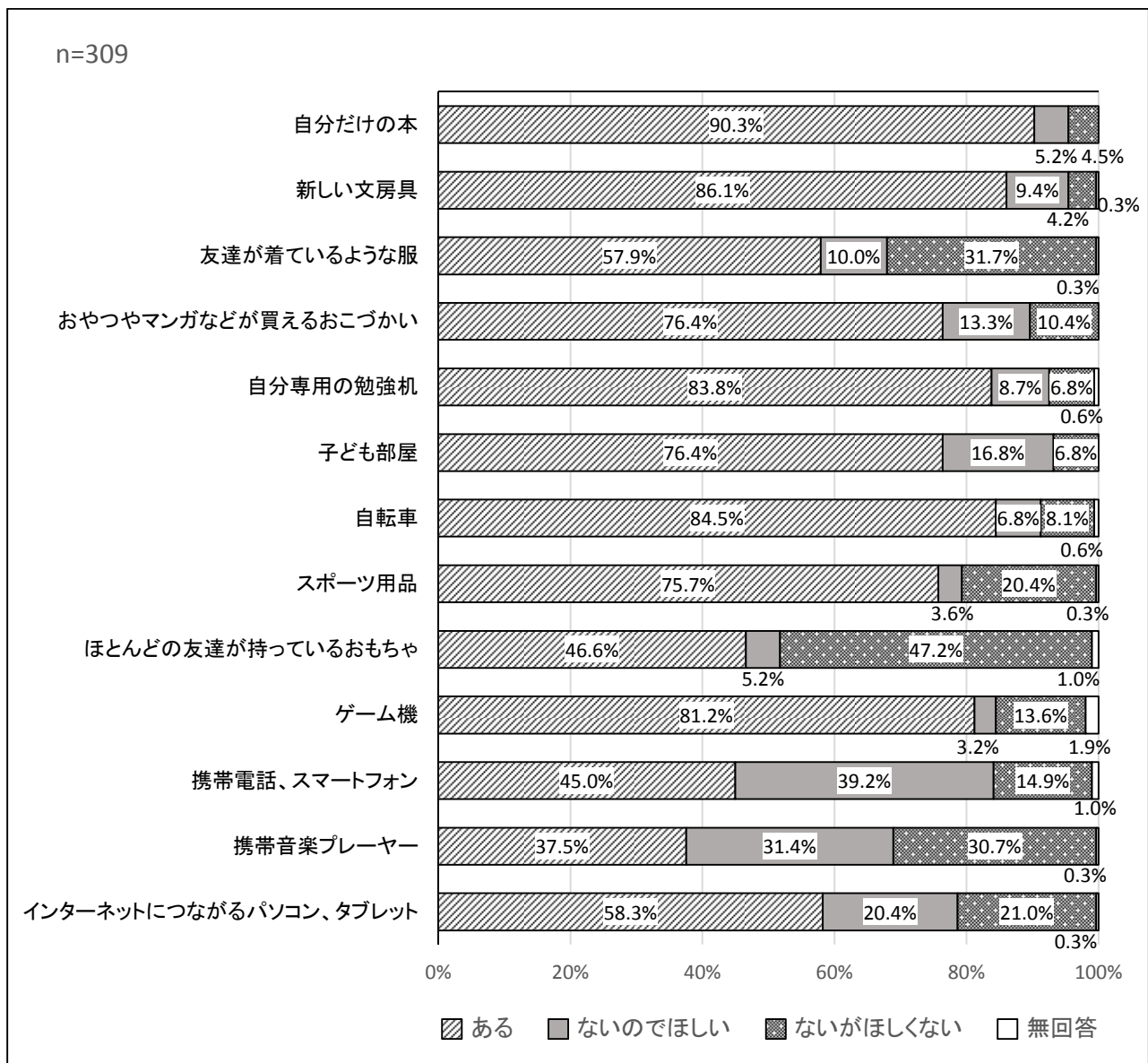
問5

次の中に、あなたが持っている物がありますか。持っていないとしたら、それがほしいですか。(それぞれ1つに〇)

持っている物について「ある」の割合をみると、「自分だけの本」が90.3%と最も高く、次いで、「新しい文房具」が86.1%、「自転車」が84.5%の順等となっています。

一方、「ある」の割合を低い順にみると、「携帯音楽プレーヤー」が37.5%と最も低く、次いで、「携帯電話、スマートフォン」が45.0%、「ほとんどの友達が持っているおもちゃ」が46.6%の順等となっています。

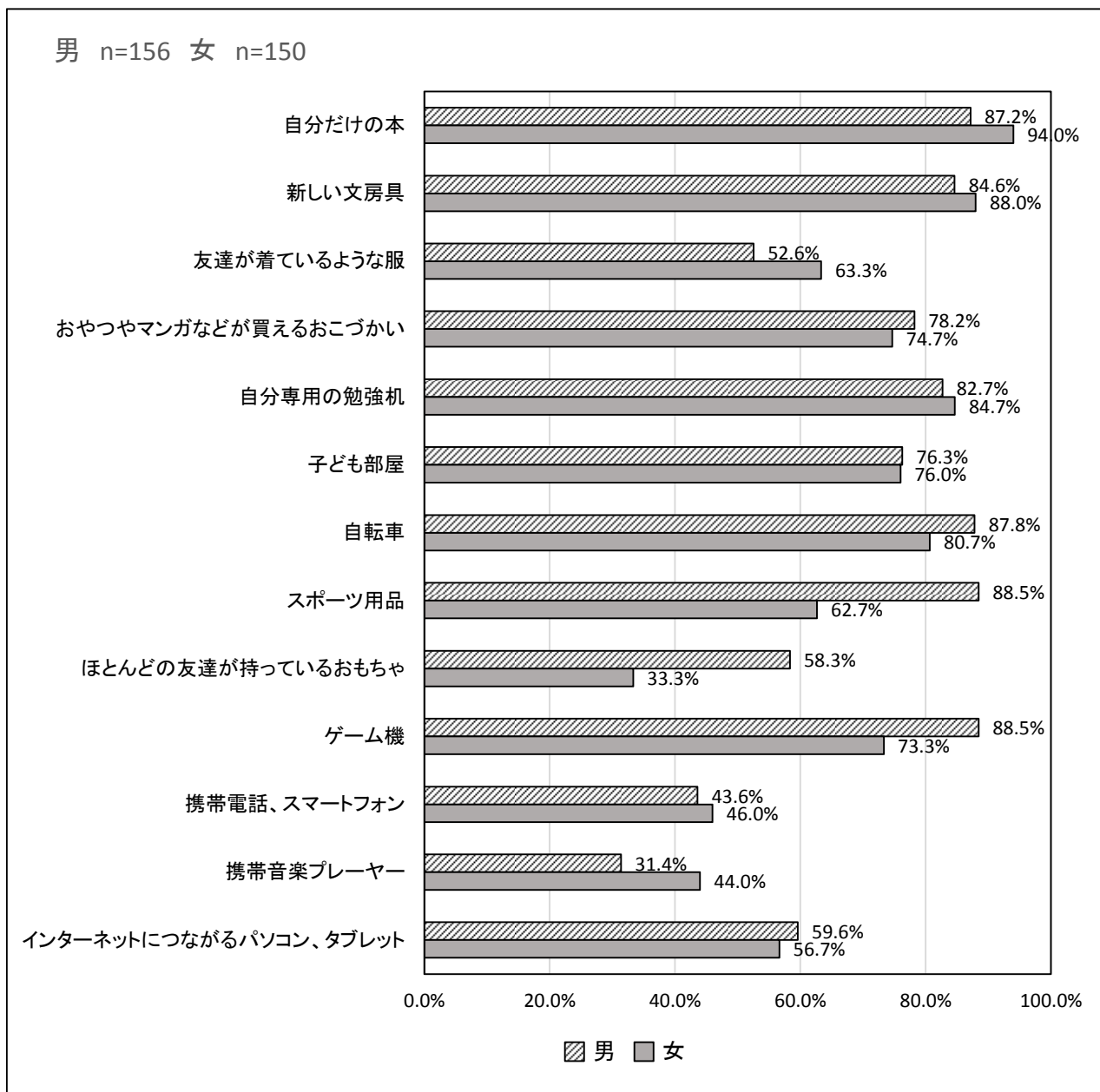
【持っている物（全体）】



「ある」の割合を性別でみると、「スポーツ用品」と「ほとんどの友達を持っているおもちゃ」は男が女より25%以上割合が高く、また「ゲーム機」は男が女より15%以上割合が高くなっています。

一方、「友達が着ているような服」と「携帯音楽プレーヤー」は女が男より10%以上割合が高くなっています。

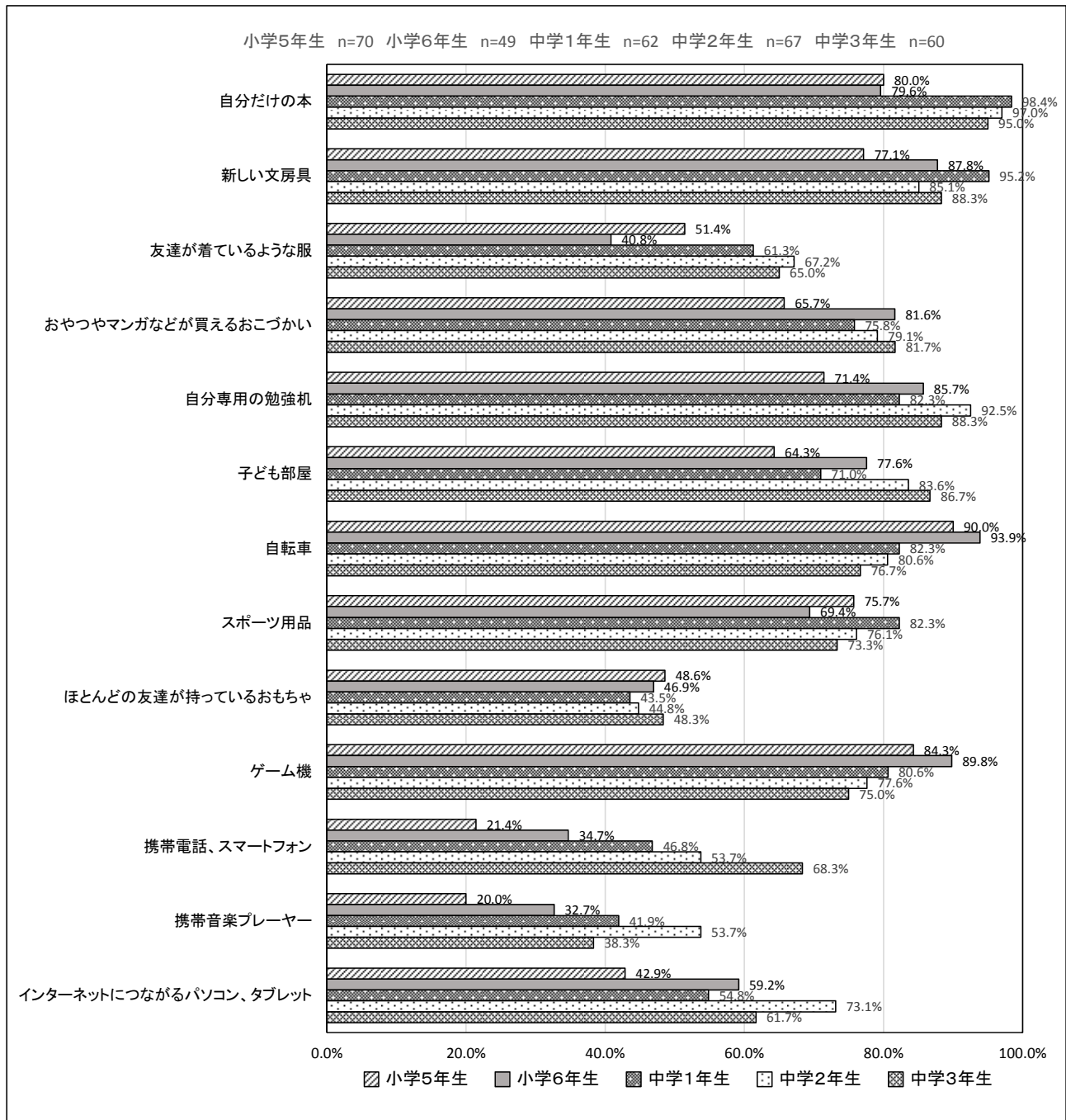
【「ある」の割合（性別）】



「ある」の割合を学年別でみると、「自分だけの本」と「新しい文房具」、「自転車」、「自分専用の勉強机」、「ゲーム機」などは全学年で高くなっています。

また、「携帯電話、スマートフォン」は学年が上がるにつれ割合が高くなる傾向があり、中学3年生では約7割の人が持っています。

【「ある」の割合（学年別）】



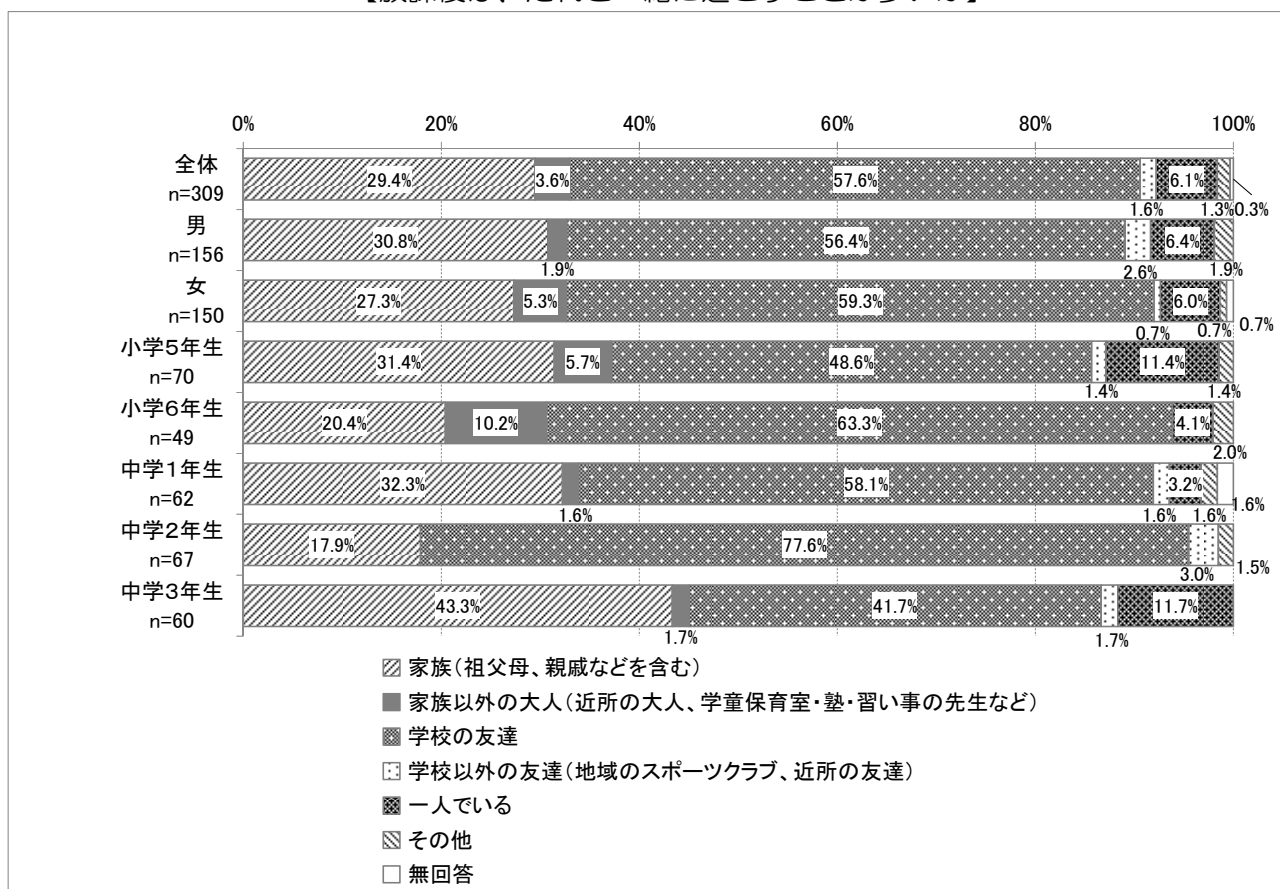
3 日常生活の状況について

問6 放課後は、だれと一緒に過ごすことが多いですか。(1つに〇)

放課後は、だれと一緒に過ごすことが多いかについては、「学校の友達」が57.6%と最も高く、次いで、「家族（祖父母、親戚などを含む）」が29.4%、「一人である」が6.1%、「家族以外の大人（近所の大人、学童保育室・塾・習い事の先生など）」が3.6%、「学校以外の友達（地域のスポーツクラブ、近所の友達）」が1.6%の順等となっています。

属性別でみると、ほとんどの属性で「学校の友達」が最も高くなっていますが、中学3年生では「家族（祖父母、親戚などを含む）」が最も高くなっています。

【放課後は、だれと一緒に過ごすことが多いか】

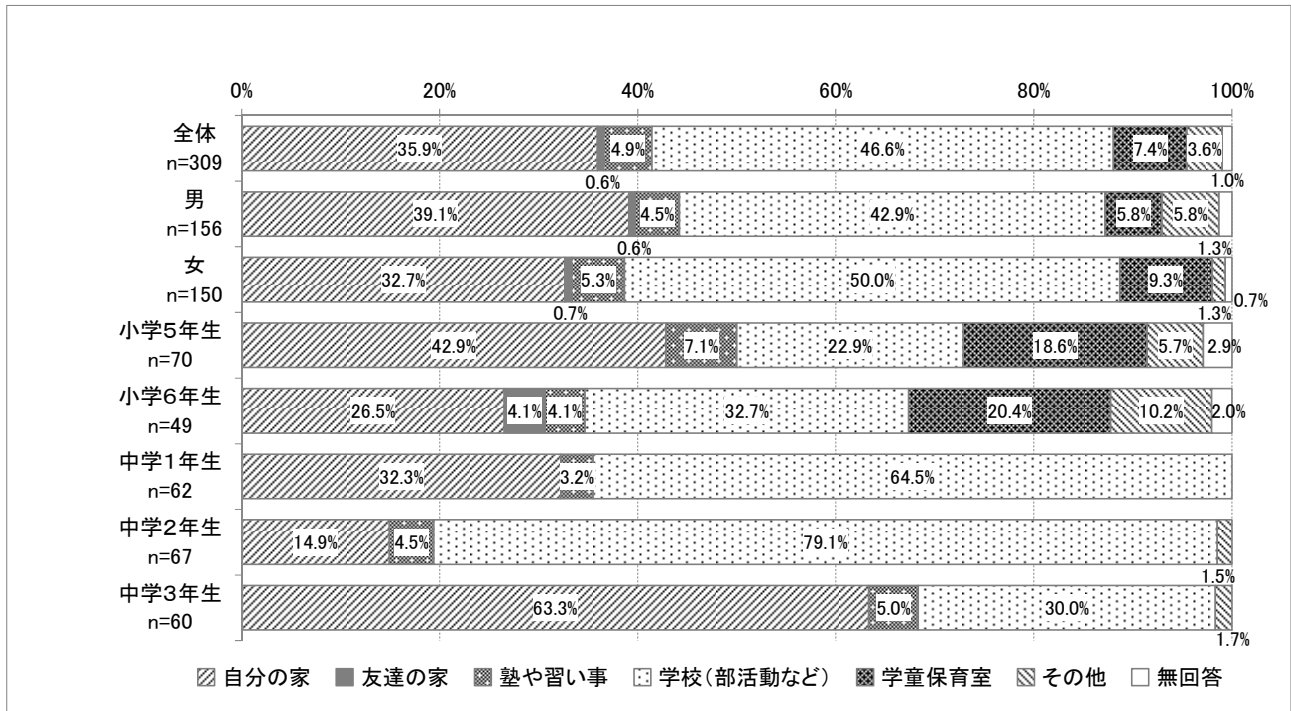


問7 あなたは、放課後はどこで過ごすことが一番多いですか。(1つに〇)

放課後はどこで過ごすことが一番多いかについては、「学校（部活動など）」が46.6%と最も高く、次いで、「自分の家」が35.9%、「学童保育室」が7.4%、「塾や習い事」が4.9%、「その他」が3.6%の順等となっています。

属性別でみると、ほとんどの属性で「学校（部活動など）」が最も高くなっていますが、小学5年生と中学3年生では「自分の家」が最も高くなっています。

【放課後はどこで過ごすことが一番多いか】

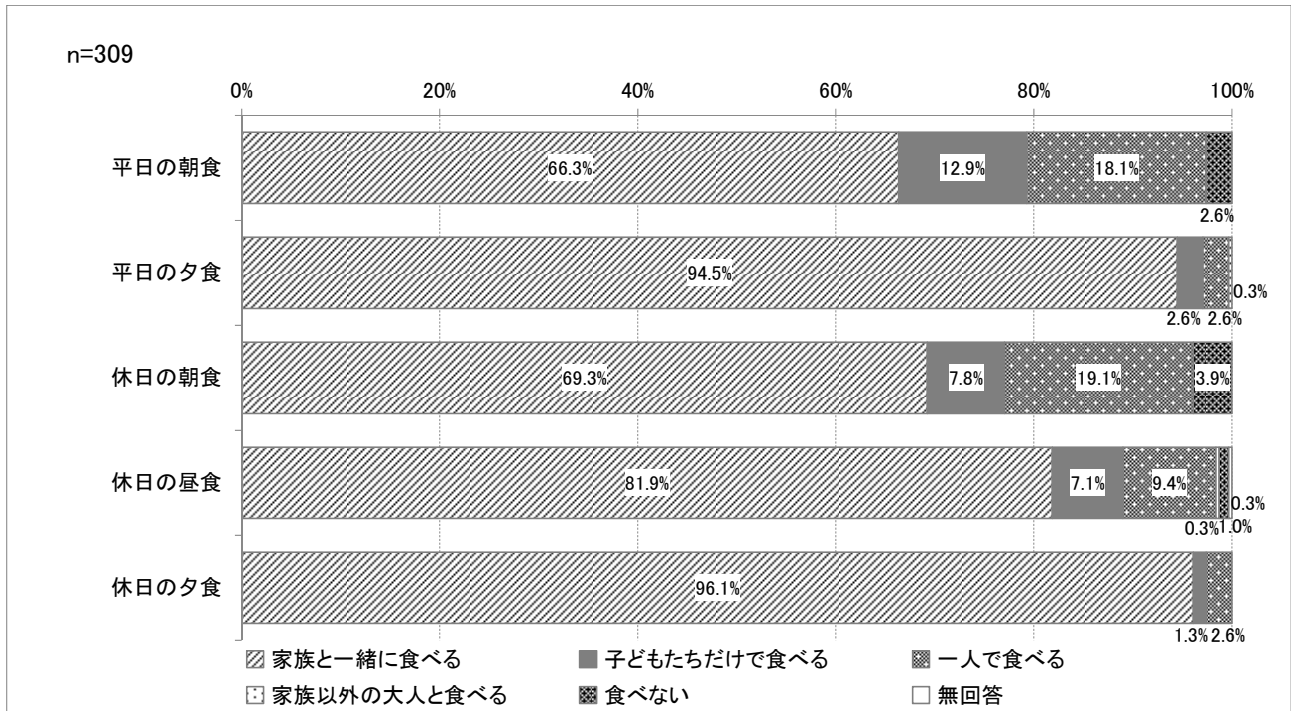


問8 あなたは、ふだん食事をだれと一緒に食べていますか。(それぞれ1つに〇)

食事を一緒に食べる相手について「家族と一緒に食べる」割合が最も高いのは、「休日の夕食」で96.1%、次いで、「平日の夕食」が94.5%、「休日の昼食」が81.9%の順等となっています。

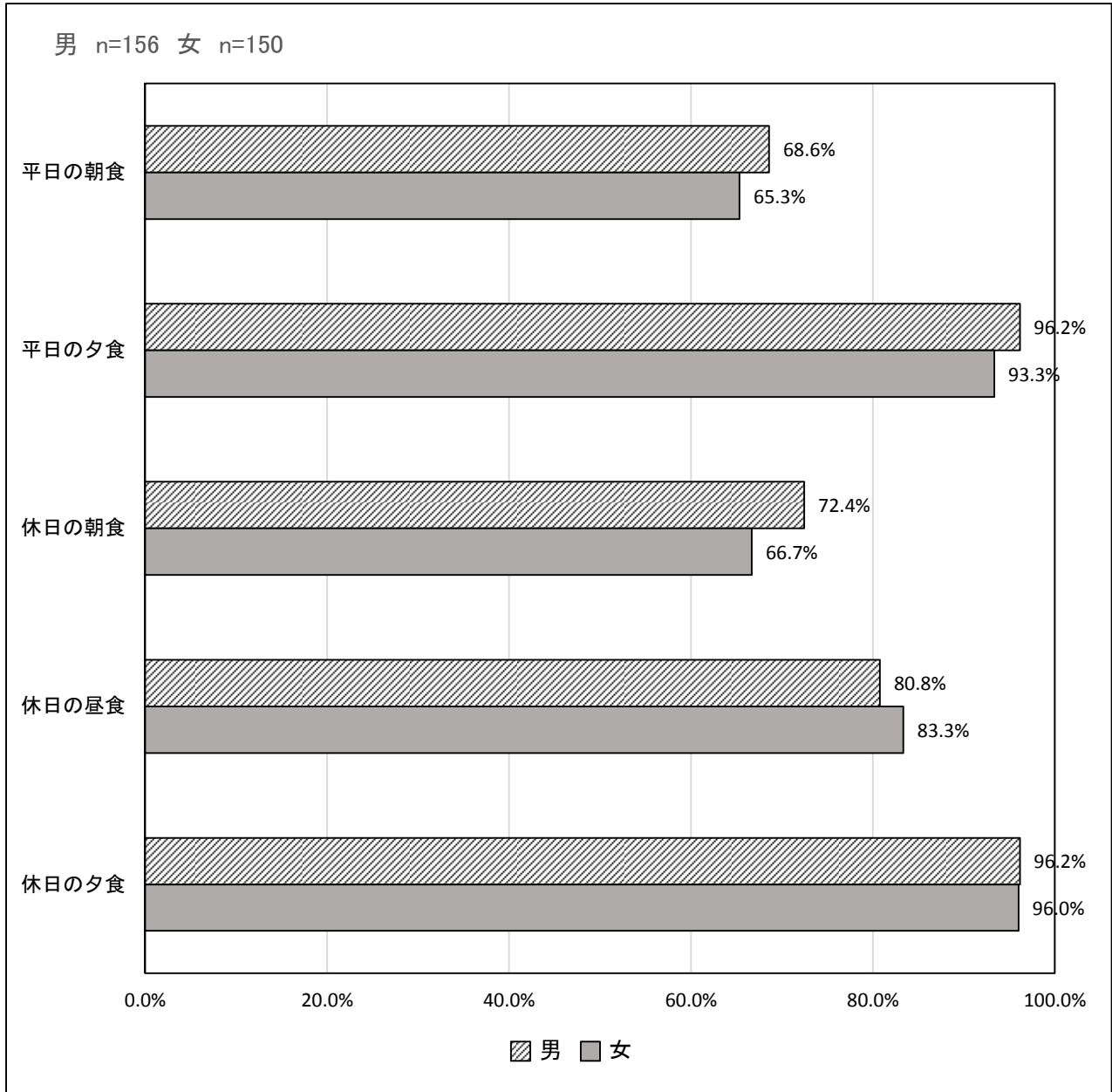
また、「食べない」割合に着目すると、「休日の朝食」が3.9%と最も高くなっていますが、平日、休日ともに食事を食べない人はほとんどいません。

【ふだん食事を一緒に食べる相手（全体）】



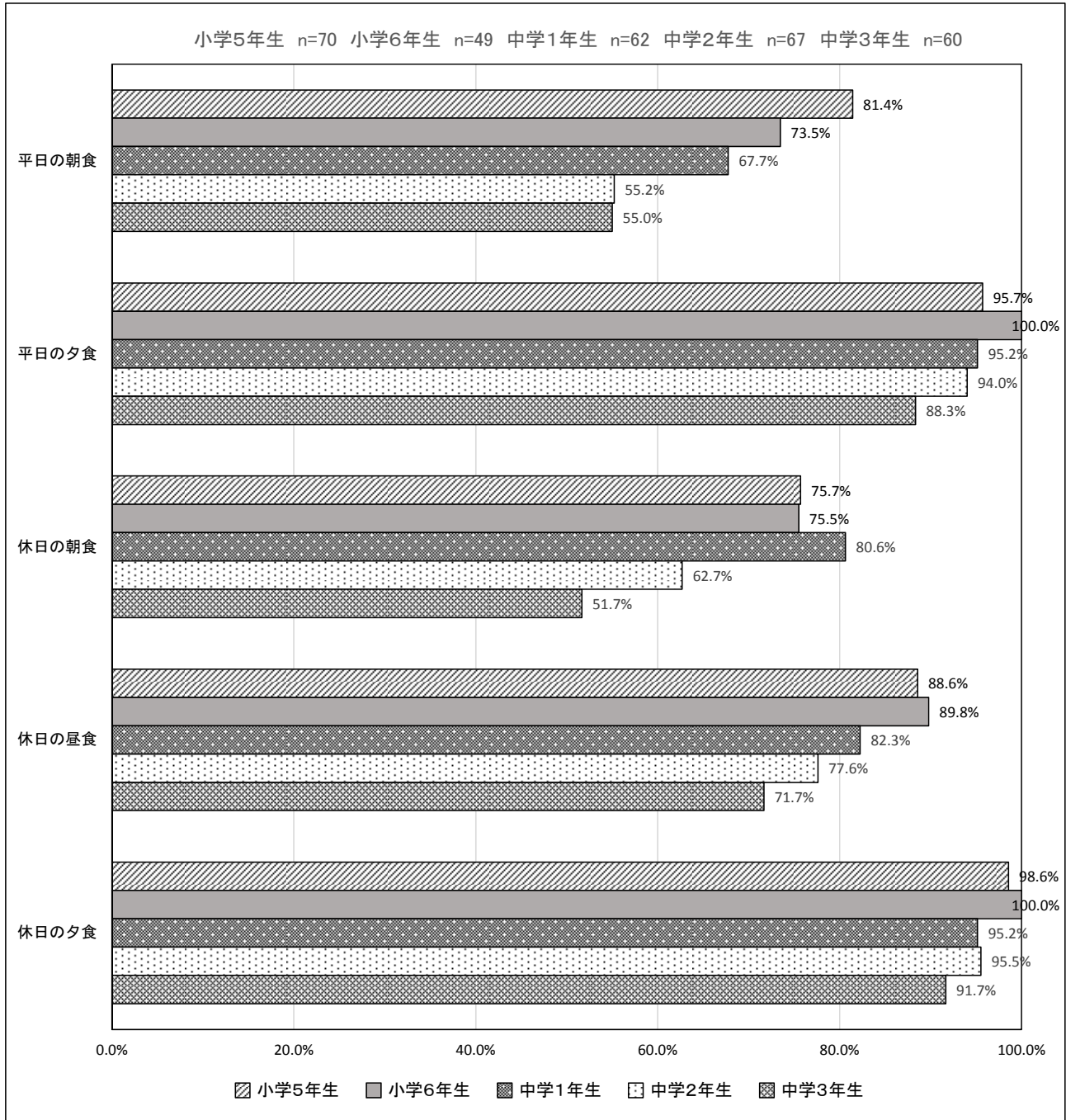
「家族と一緒に食べる」の割合を性別で見ると、「休日の昼食」以外は男のほうが女よりやや高くなっています。

【「家族と一緒に食べる」の割合（性別）】



「家族と一緒に食べる」の割合を学年別で見ると、学年が上がるにつれて割合が低くなる傾向があり、特に中学3年生の朝食については、約半数の人しか家族と食事を食べていません。

【「家族と一緒に食べる」の割合(学年別)】

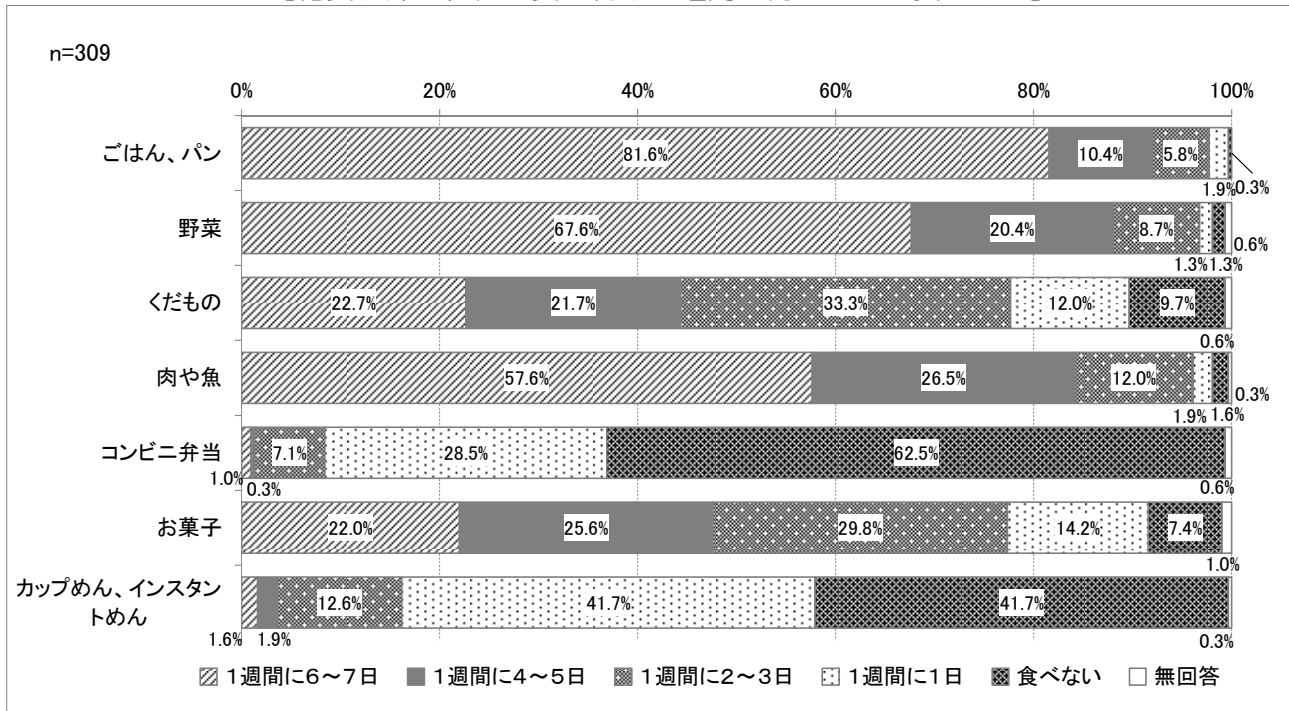


問9

あなたは、給食以外に、次の食べ物を1週間に何日くらい食べますか。
 (それぞれもっとも近いもの1つに○)

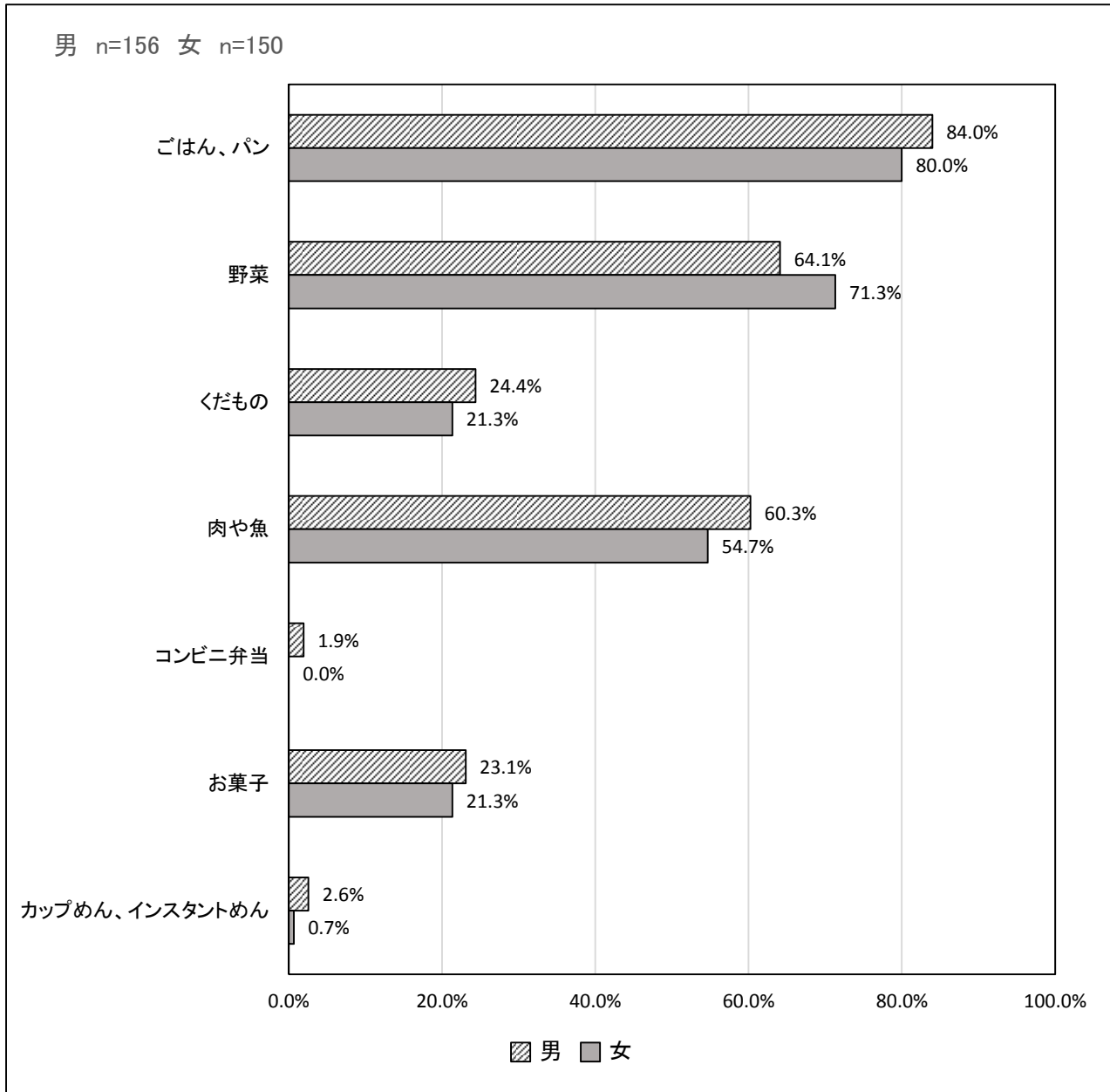
給食以外の食べ物を、ほぼ毎日食べている「1週間に6～7日」でみると、「ごはん、パン」が81.6%と最も高く、次いで、「野菜」が67.6%、「肉や魚」が57.6%、「くだもの」が22.7%、「お菓子」が22.0%の順等となっています。

【給食以外に、次の食べ物を1週間に何日くらい食べるか】



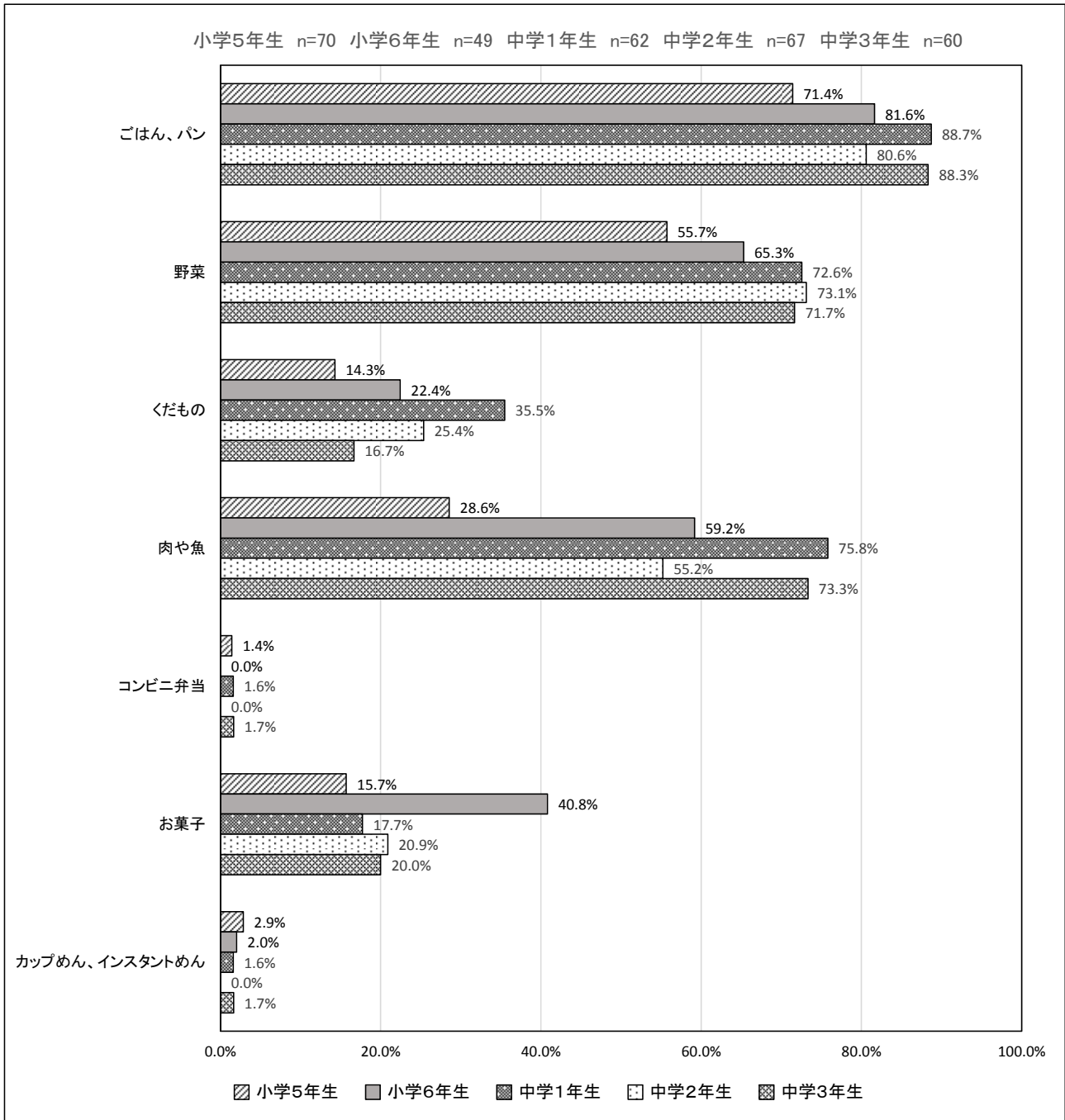
「1週間に6～7日」の割合を性別で見ると、「野菜」以外は男のほうが女より高くなっています。また、割合の差についても「野菜」が一番大きく、男女間で7.2%の差があります。

【給食以外に、ほぼ毎日食べている食べ物（性別）】



「1週間に6～7日」の割合を学年別で見ると、全体で上位の「ごはん、パン」、「野菜」、「肉や魚」、「くだもの」は小学5年生が最も低くなっています。また、「お菓子」は小学6年生が40.8%と他の学年と比較して高くなっています。

【給食以外に、ほぼ毎日食べている食べ物（学年別）】

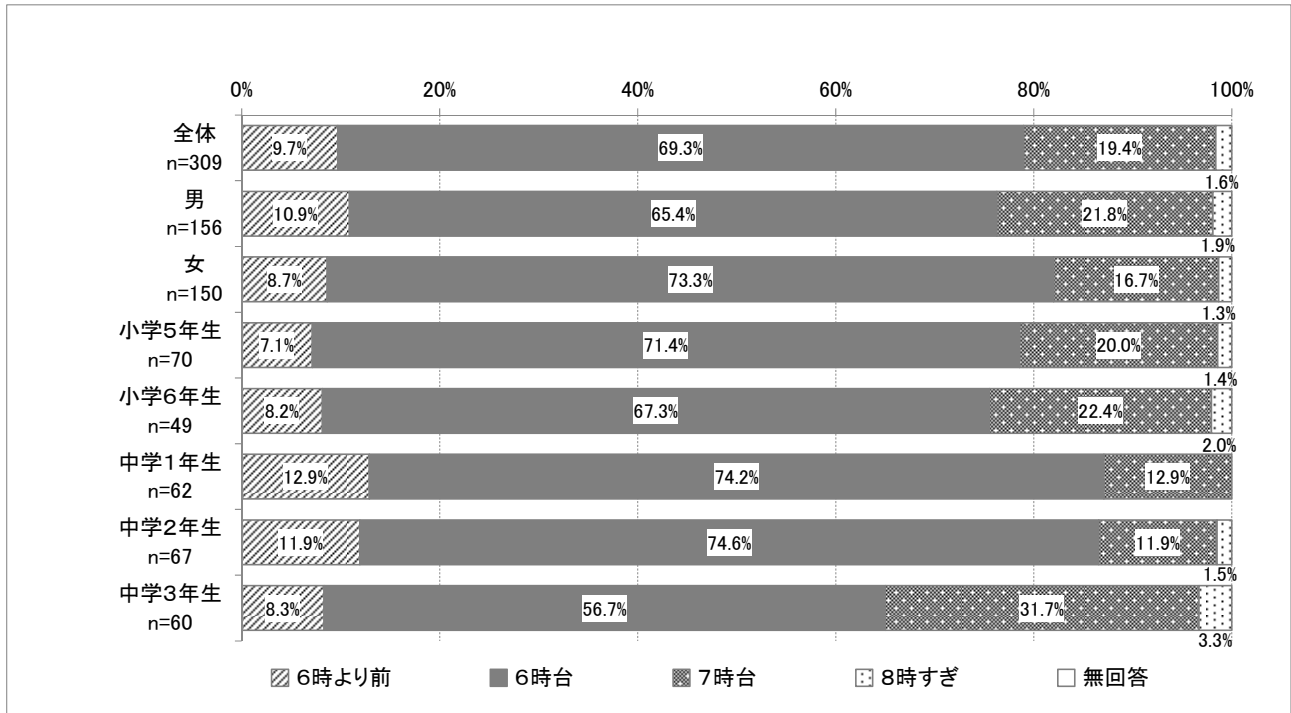


問 10 あなたの平日に起きる時間と寝る時間を教えてください。(1つに○)

平日に起きる時間については、「6時台」が69.3%と最も高く、次いで、「7時台」が19.4%、「6時より前」が9.7%、「8時すぎ」が1.6%の順となっています。

属性別でみると、全ての属性で「6時台」が最も高くなっています。

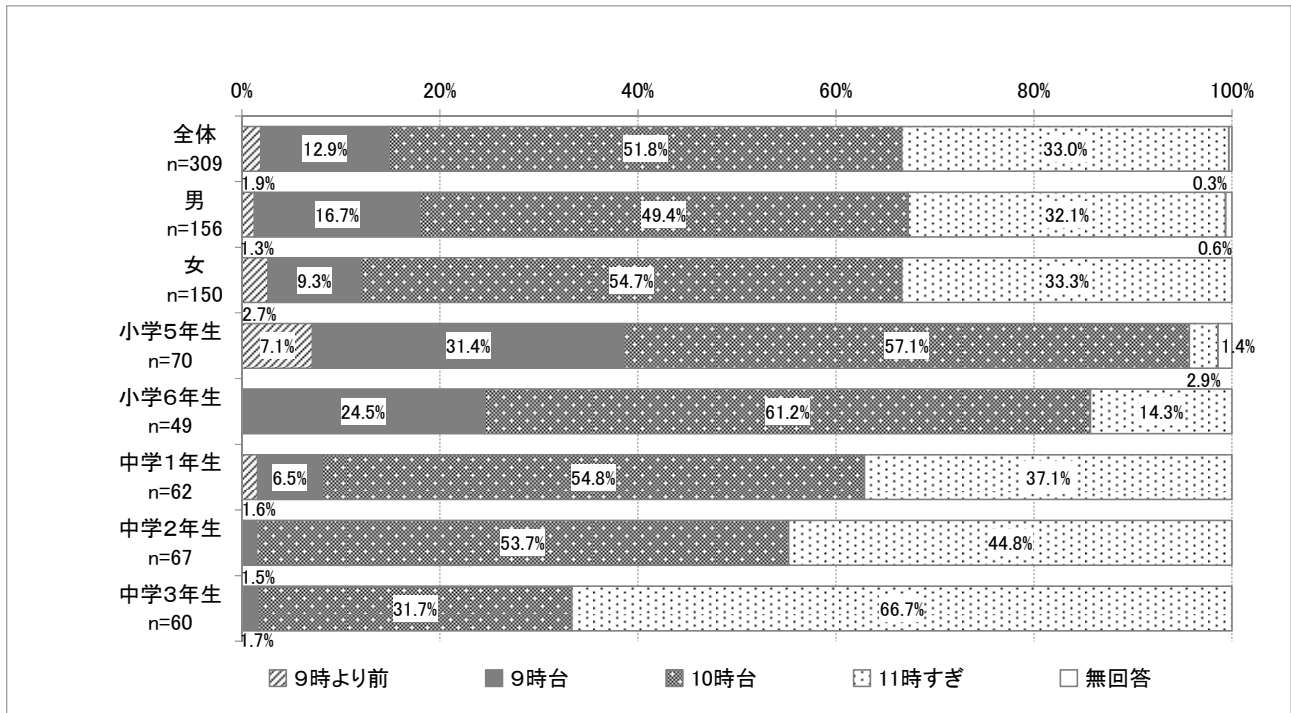
【平日に起きる時間】



平日に寝る時間については、「10 時台」が 51.8%と最も高く、次いで、「11 時すぎ」が 33.0%、「9時台」が 12.9%、「9時より前」が 1.9%の順となっています。

属性別でみると、ほとんどの属性で「10 時台」が最も高くなっていますが、中学3年生では「11 時すぎ」が 66.7%と最も高く、他の学年と比較して高くなっています。

【平日に寝る時間】

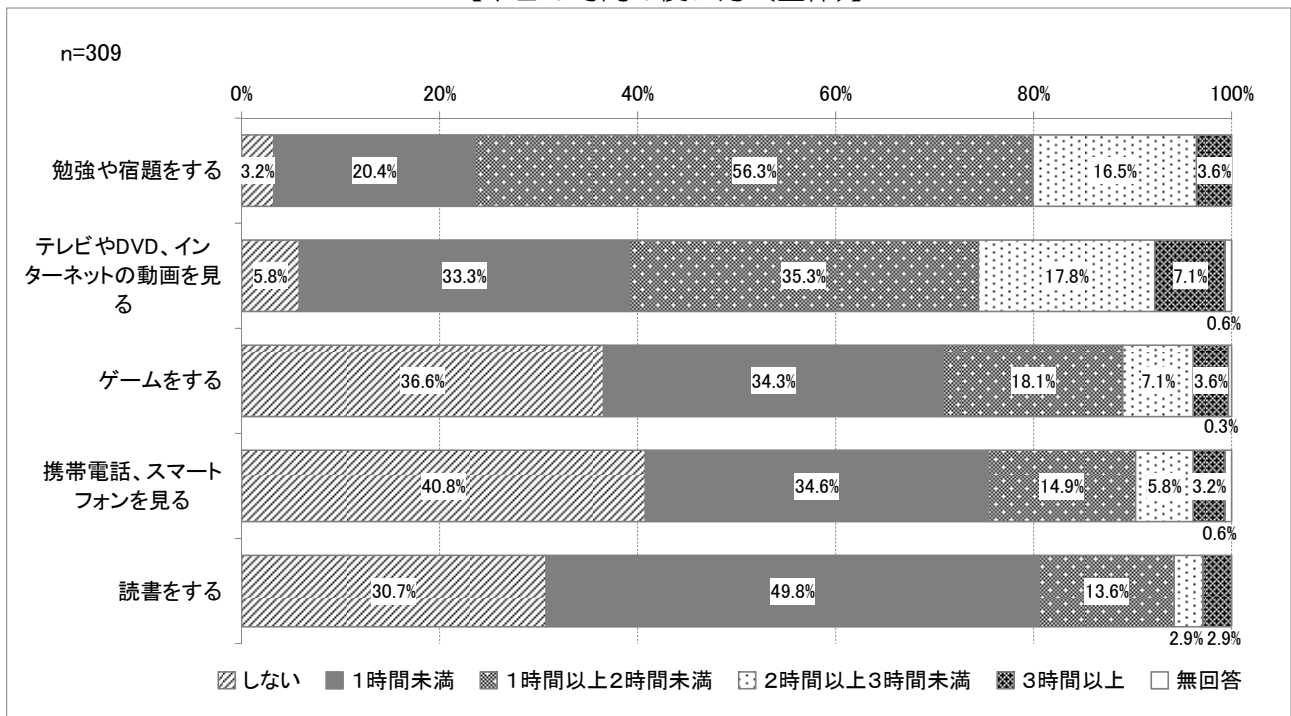


問 11 あなたの平日の時間の使い方について教えてください。(それぞれ1つに〇)

平日の時間の過ごし方として「しない」の割合が最も高いのは、「携帯電話、スマートフォンを見る」で40.8%、次いで、「ゲームをする」が36.6%、「読書をする」が30.7%の順等となっています。

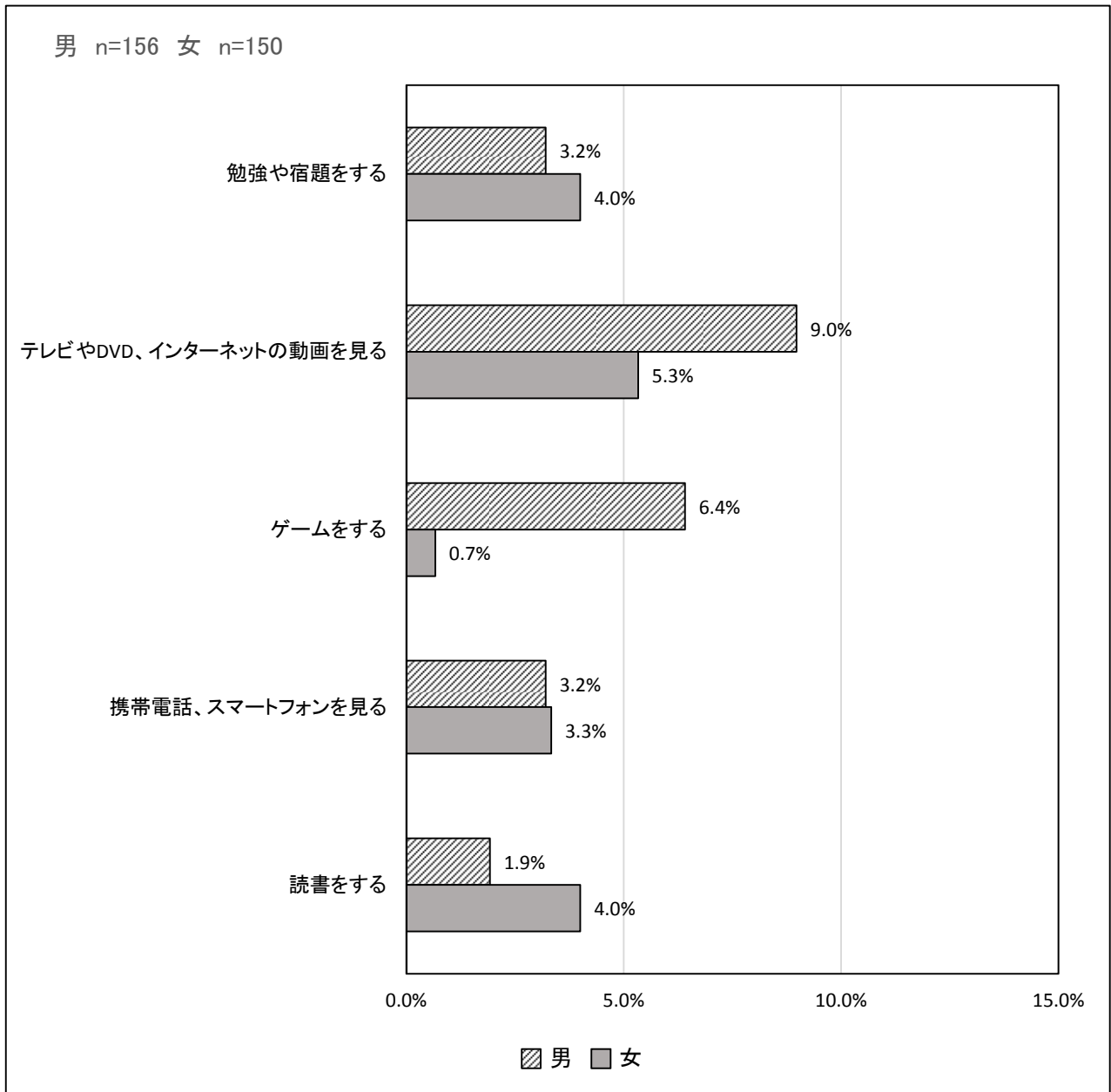
また、「3時間以上」に着目してみると、「テレビやDVD、インターネットの動画を見る」が7.1%と最も高く、次いで、「勉強や宿題をする」と「ゲームをする」が3.6%の順等となっています。

【平日の時間の使い方（全体）】



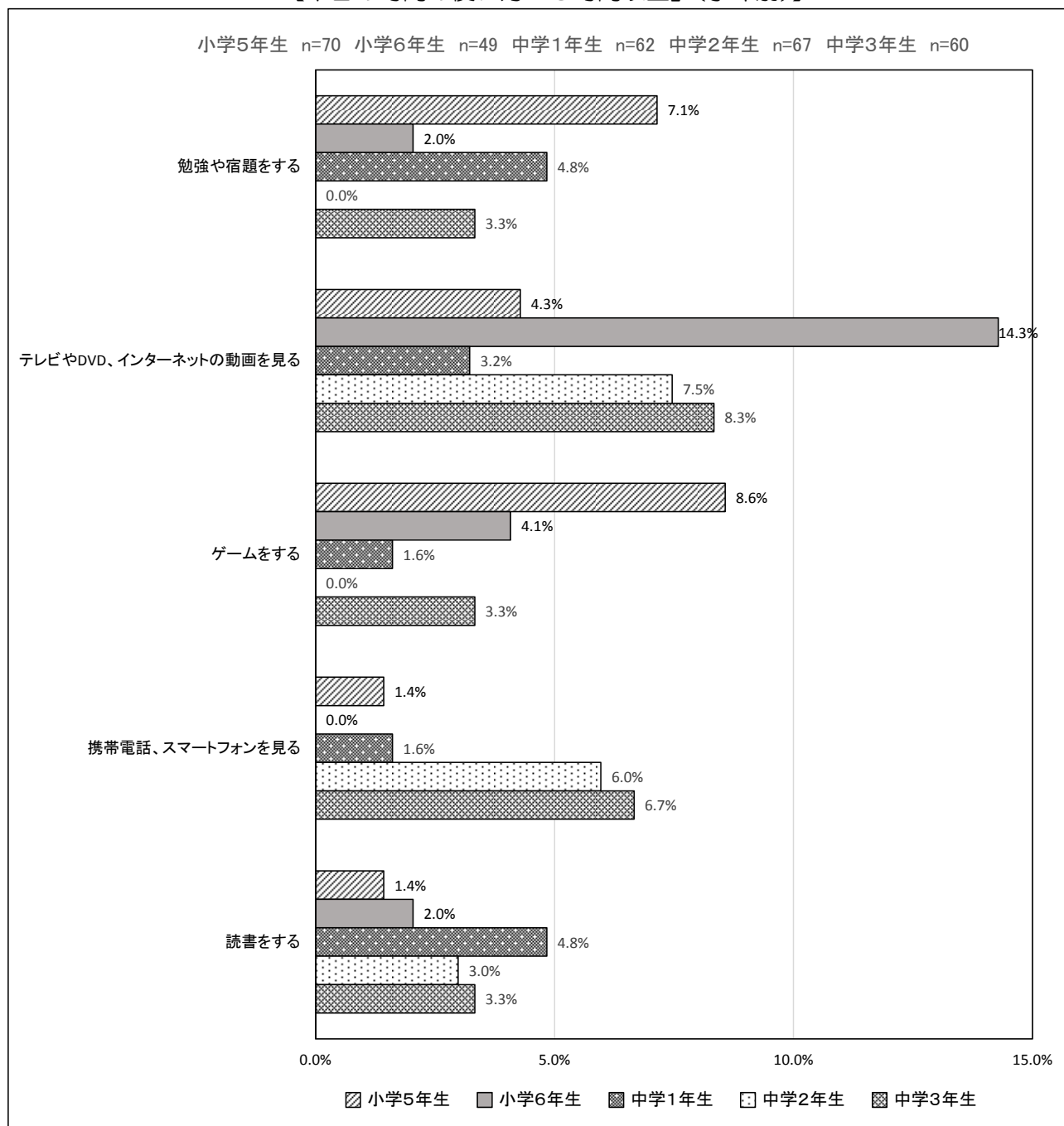
「3時間以上」の割合を性別で見ると、おおむね5%を下回っていますが、男では「テレビやDVD、インターネットの動画を見る」が9.0%、「ゲームをする」が6.4%と女と比較して高くなっています。

【平日の時間の使い方「3時間以上」(性別)】



「3時間以上」の割合を学年別でみると、他の学年と比較して高くなっているのは、小学6年生の「テレビやDVD、インターネットの動画を見る」(14.3%)、小学5年生の「ゲームをする」(8.6%)、中学2年生と中学3年生の「携帯電話、スマートフォンを見る」(6.0%・6.7%)が挙げられます。

【平日の時間の使い方「3時間以上」(学年別)】



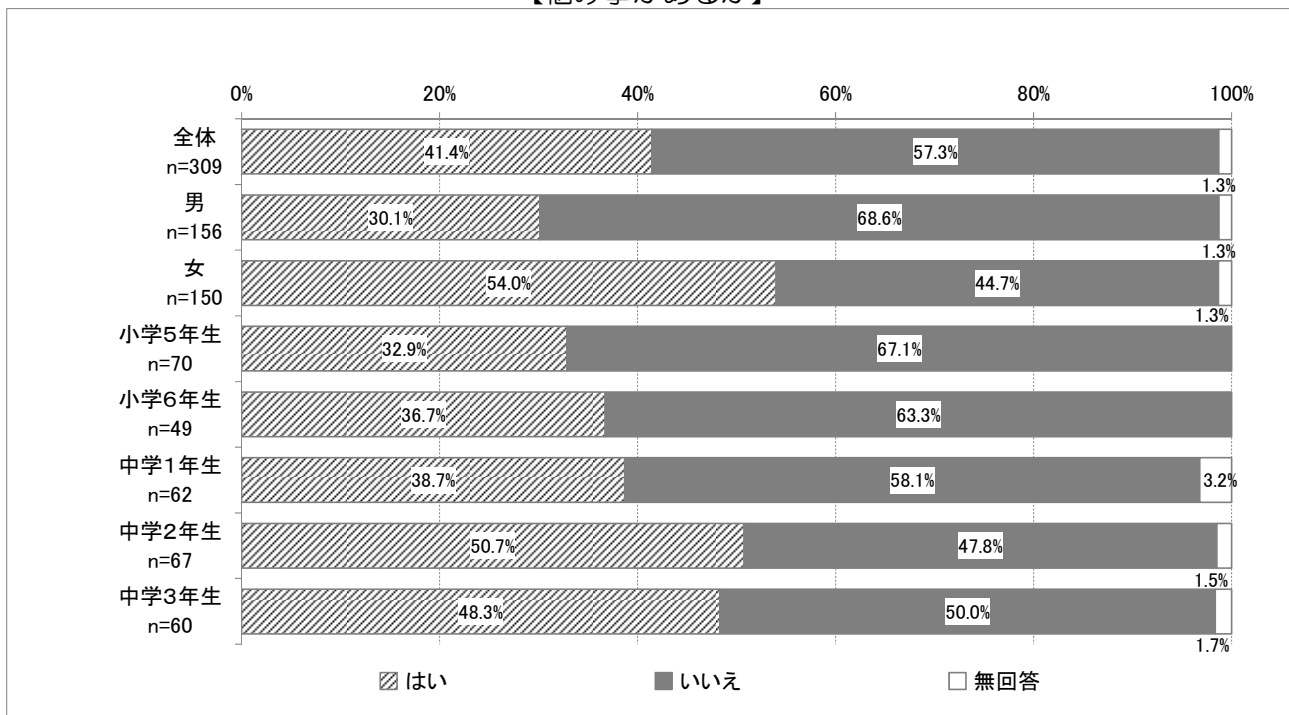
問 12 あなたには、悩み事がありますか。(1つに〇)

悩み事があるかについては、「はい」が41.4%、「いいえ」が57.3%となっており、「いいえ」が「はい」を上回っています。

属性別でみると、性別では男は「いいえ」のほうが高く、女は「はい」のほうが高くなっています。

学年別では中学2年生は「はい」のほうが高く、それ以外の学年では「いいえ」のほうが高くなっています。

【悩み事があるか】



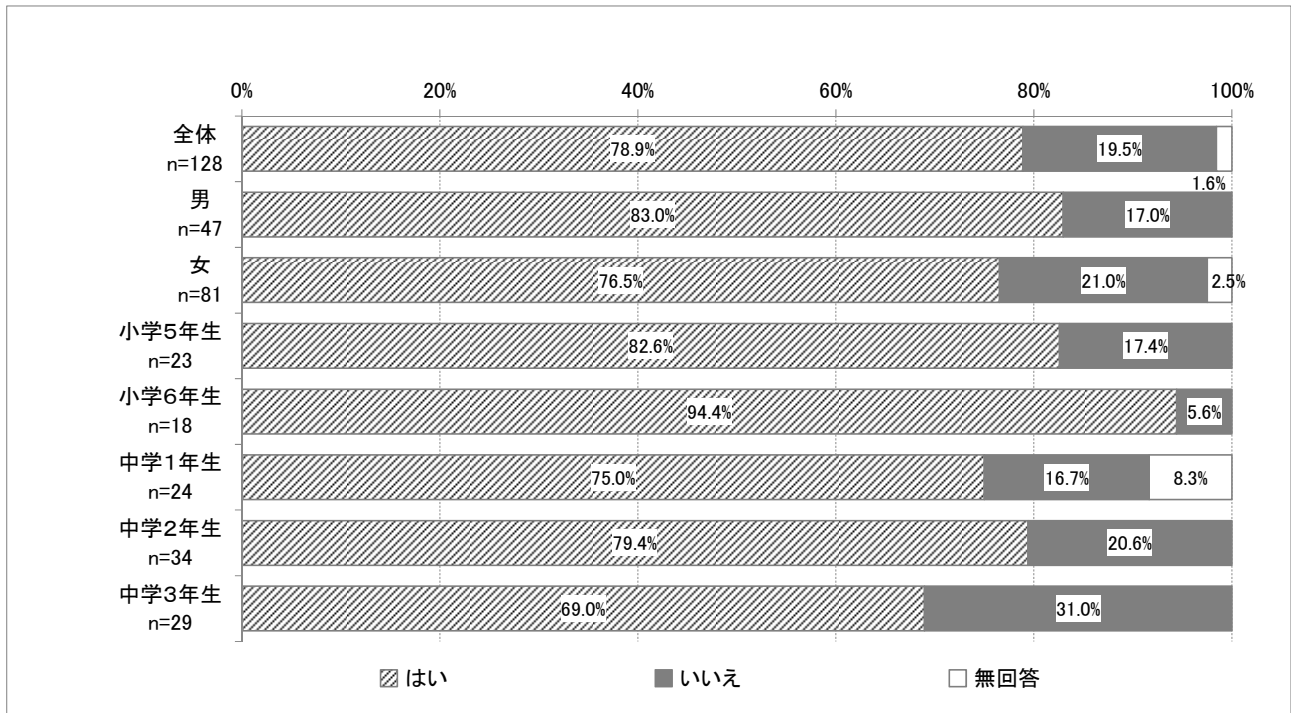
問 13 あなたには、悩み事を相談できる人がいますか。(1つに〇)

【問 12 で「1. はい」と答えた人】

悩み事を相談できる人がいるかについては、「はい」が 78.9%、「いいえ」が 19.5%となっており、「はい」が「いいえ」を大きく上回っています。

属性別でみると、全ての属性で「はい」が「いいえ」を上回っており、小学6年生では 94.4%と9割を超えています。

【悩み事を相談できる人がいるか】



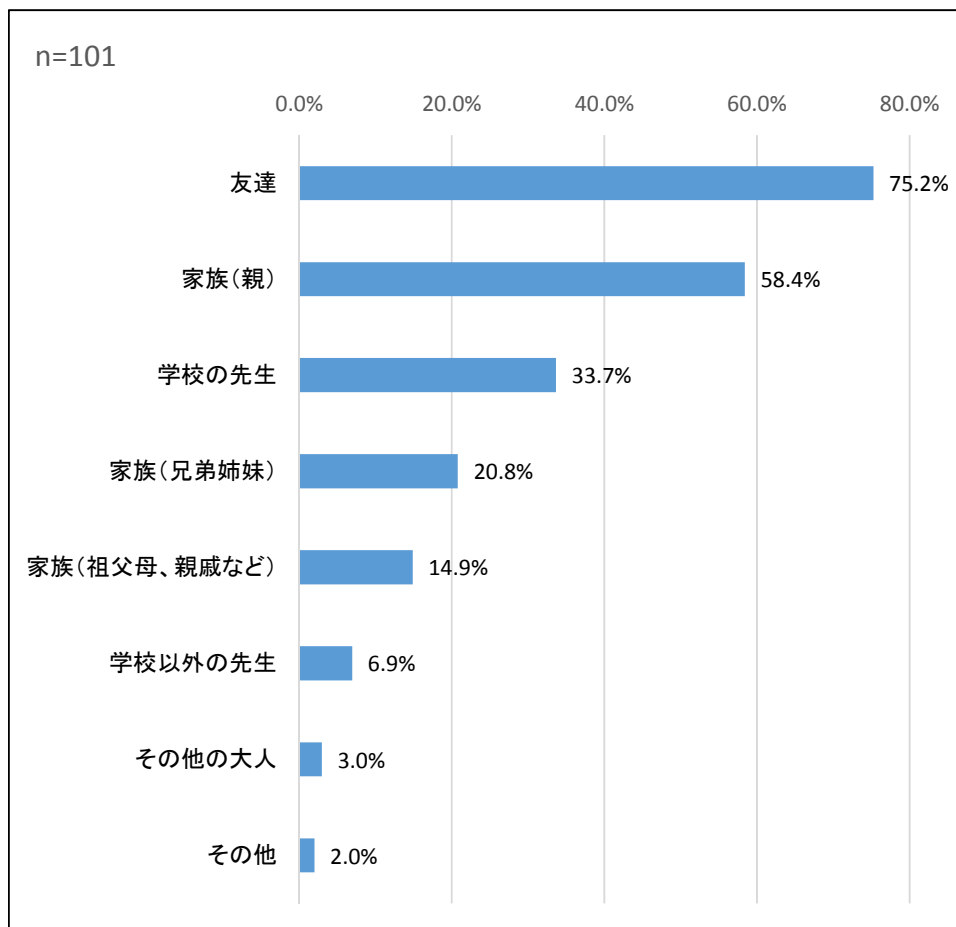
問 14 あなたは、困ったことなどがあった場合、だれに相談していますか。(複数回答)

【問 13 で「1. はい」と答えた人】

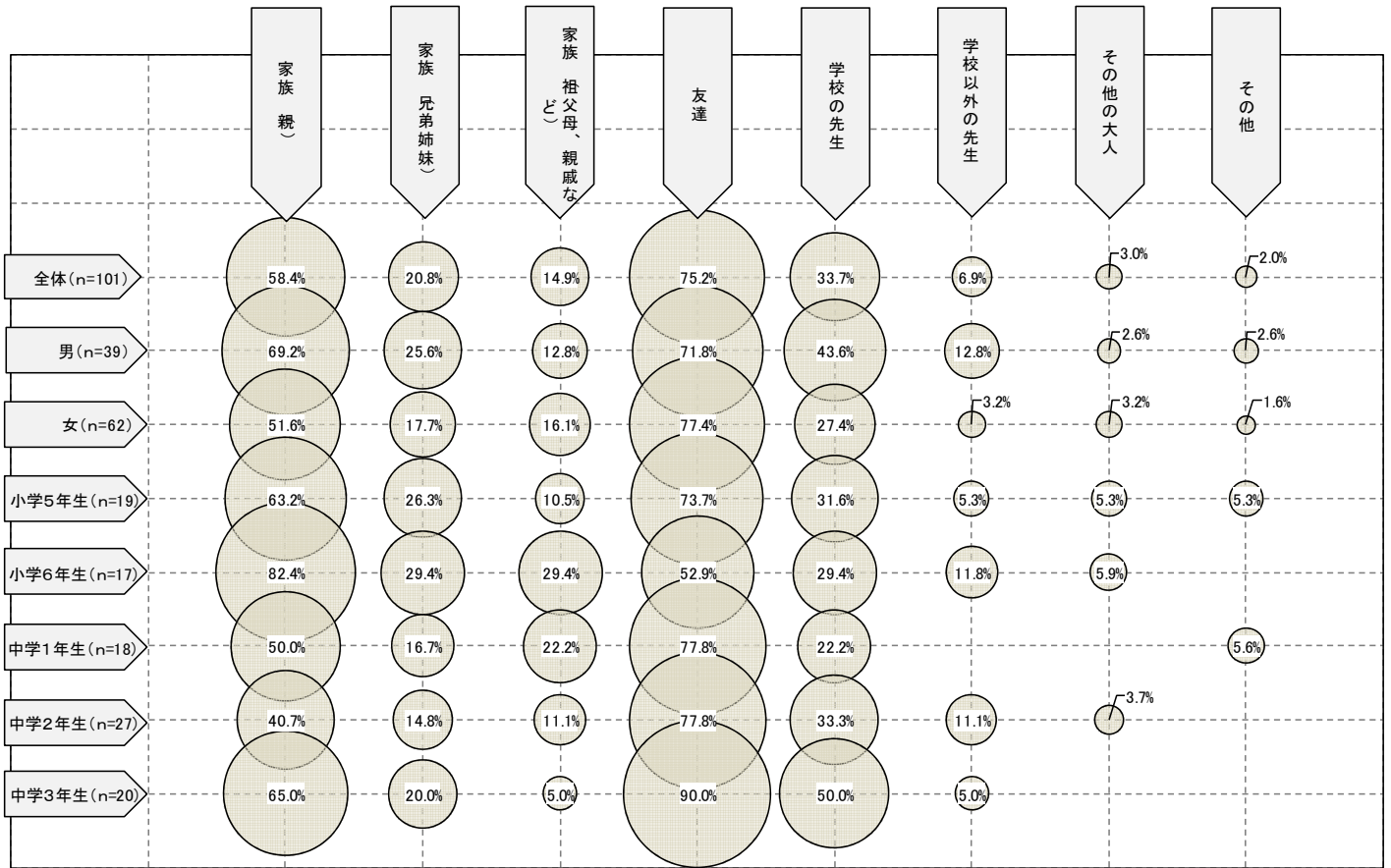
困ったことなどがあった場合の相談相手については、「友達」が 75.2%と最も高く、次いで、「家族（親）」が 58.4%、「学校の先生」が 33.7%、「家族（兄弟姉妹）」が 20.8%、「家族（祖父母、親戚など）」が 14.9%の順等となっています。

属性別でみると、ほとんどの属性で「友達」が最も高く、中学3年生では 90.0%と特に高くなっています。また、小学6年生では「家族（親）」が 82.4%と最も高くなっています。

【困ったことなどがあった場合の相談相手】



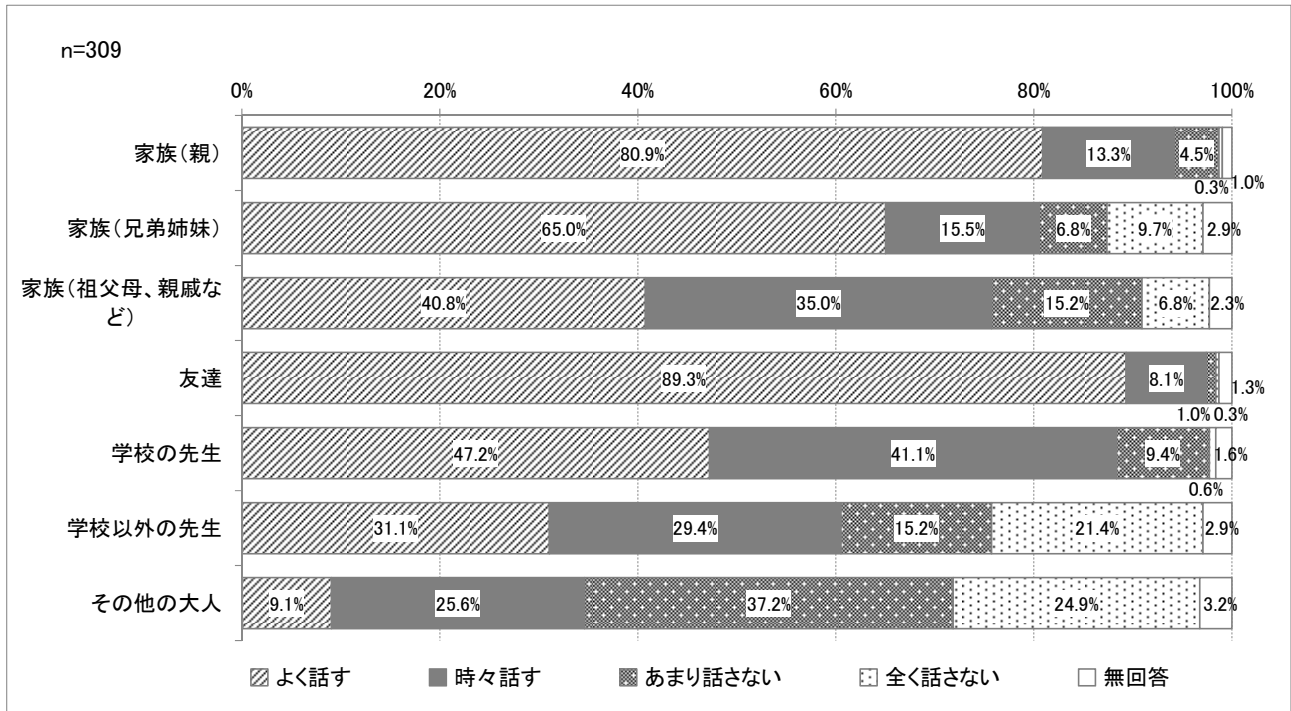
【困ったことなどがあった場合の相談相手（属性別）】



問 15 あなたは、ふだん、だれとどれくらい会話をしますか。(それぞれ1つに〇)

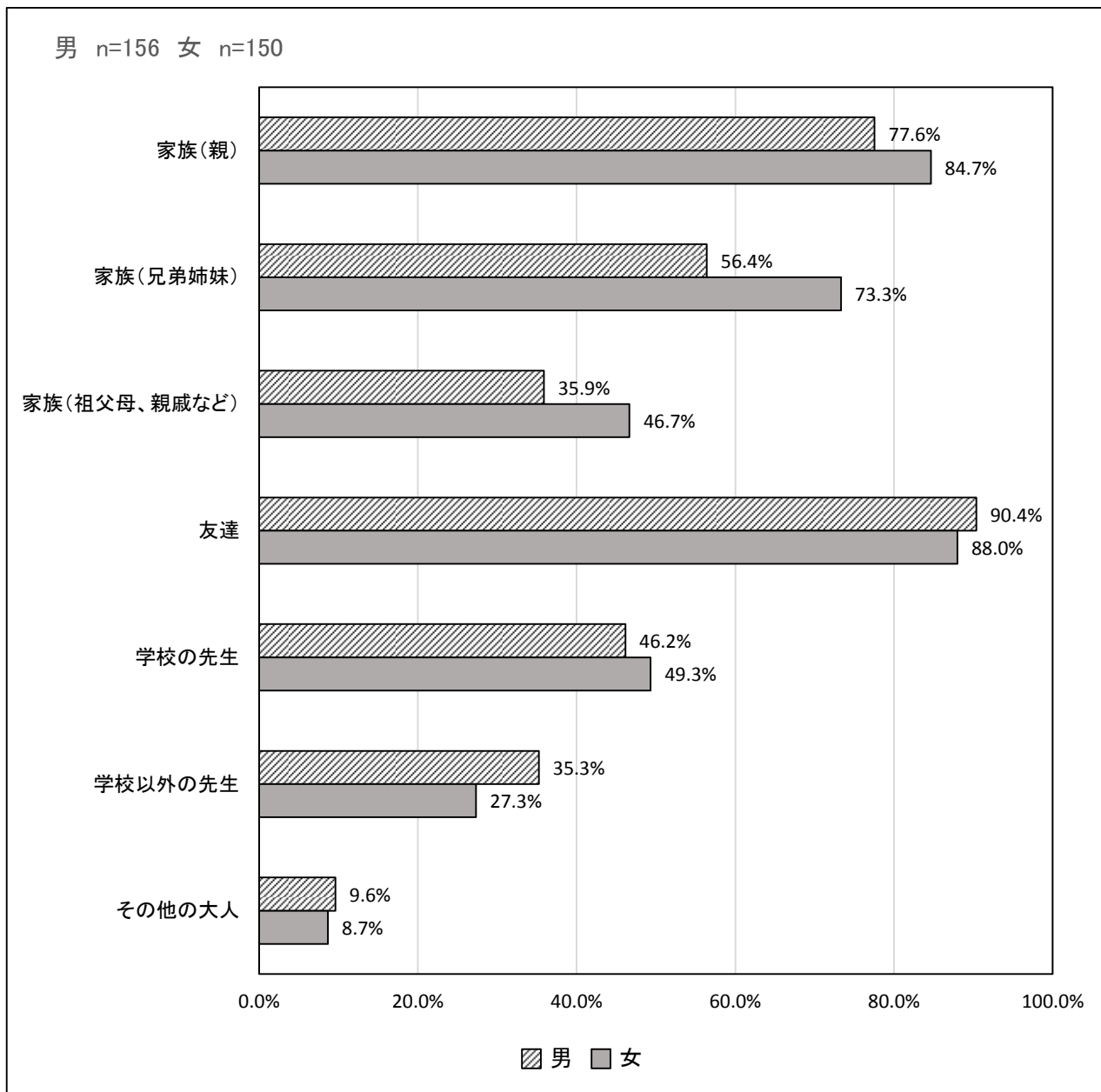
ふだんの会話の状況については、「よく話す」の割合が最も高いのは「友達」で89.3%、次いで、「家族（親）」が80.9%、「家族（兄弟姉妹）」が65.0%、「学校の先生」が47.2%、「家族（祖父母、親戚など）」が40.8%の順等となっています。

【ふだん、だれとどれくらい会話をするか（全体）】



「よく話す」の割合を性別で見ると、男女ともに「友達」が最も高くなっています。また、「家族（兄弟姉妹）」は16.9%、「家族（祖父母、親戚など）」は10.8%の差で女のほうが男より高くなっており、特に差が大きくなっています。

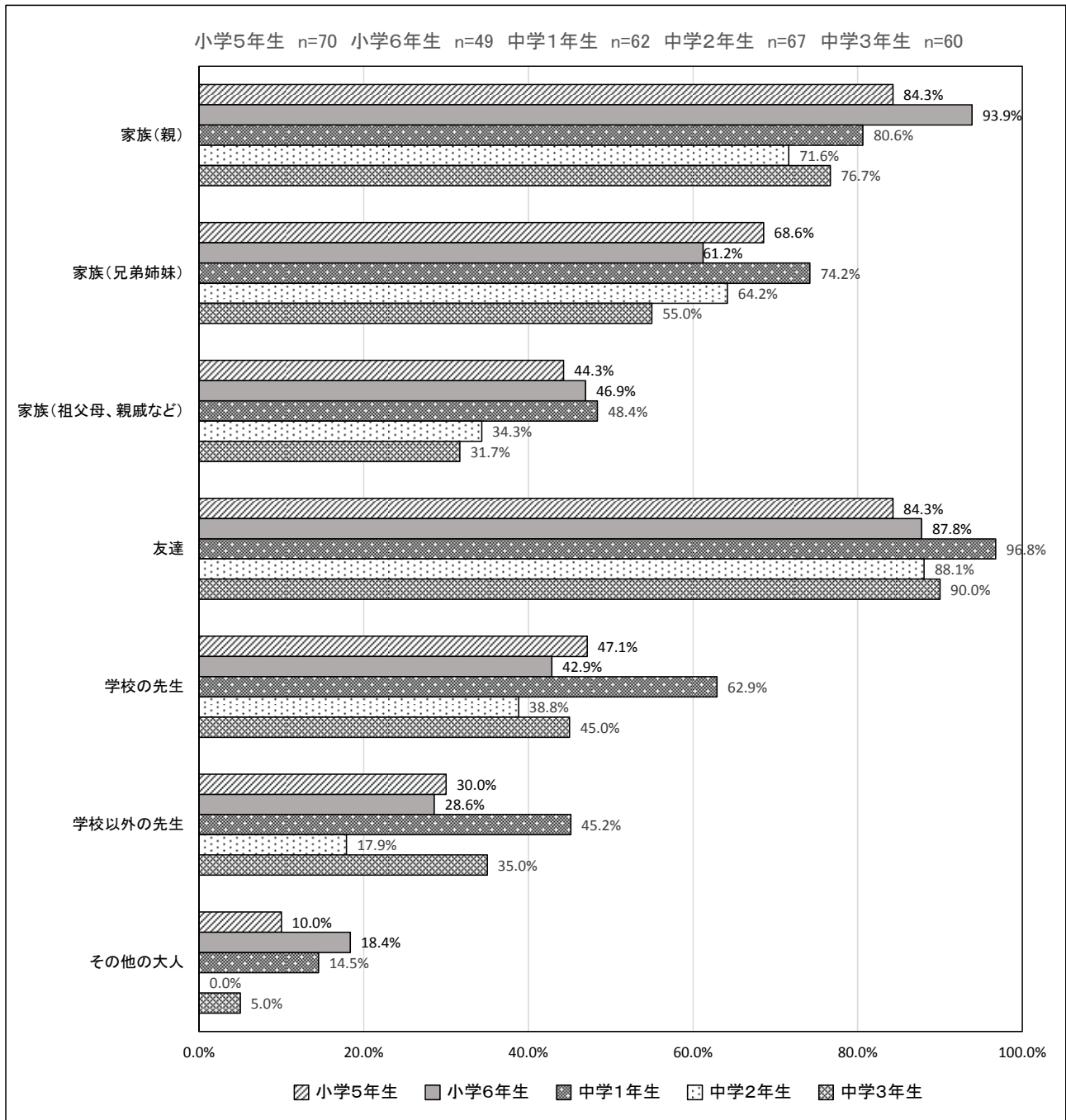
【「よく話す」の割合（性別）】



「よく話す」の割合を学年別でみると、全ての学年で「友達」、「家族（親）」が比較的高くなっています。

また、中学2年生以上では家族間の「よく話す」割合が他の学年と比較して低い傾向となっています。

【「よく話す」の割合（学年別）】



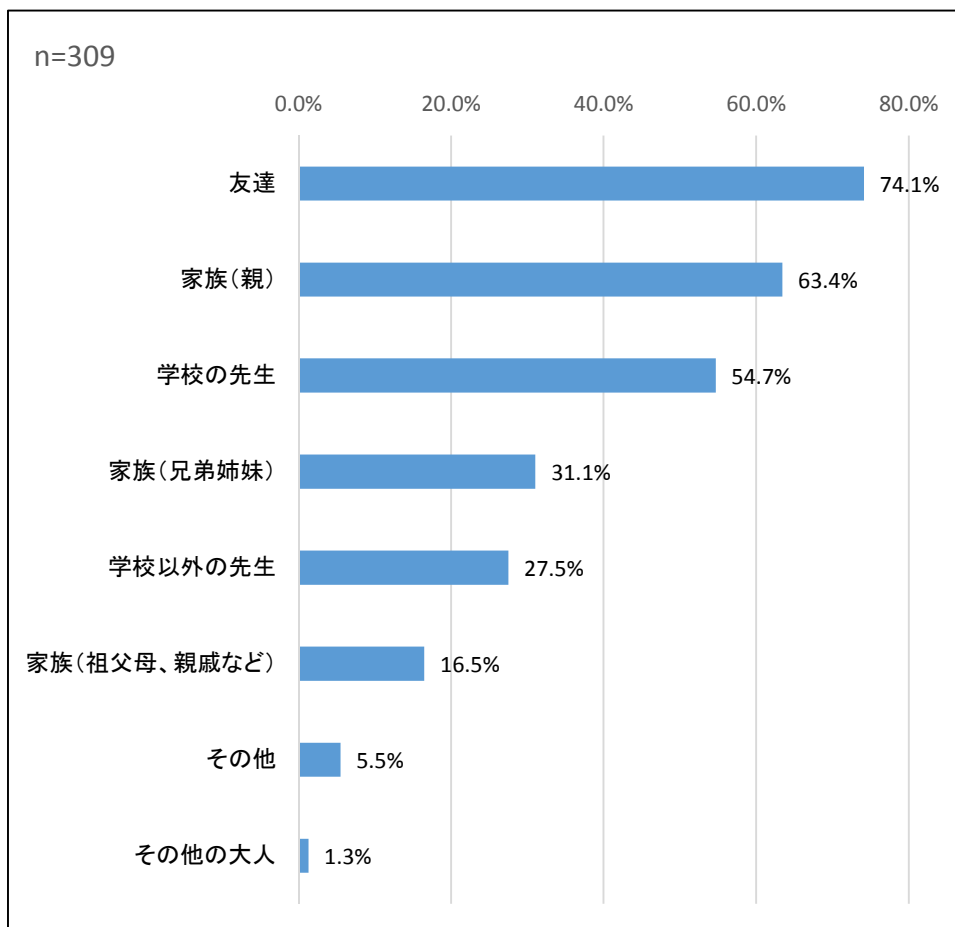
問 16 あなたは、勉強がわからないとき、だれに相談しますか。(複数回答)

勉強がわからないときの相談相手については、「友達」が 74.1%と最も高く、次いで、「家族（親）」が 63.4%、「学校の先生」が 54.7%、「家族（兄弟姉妹）」が 31.1%、「学校以外の先生」が 27.5%の順等となっています。

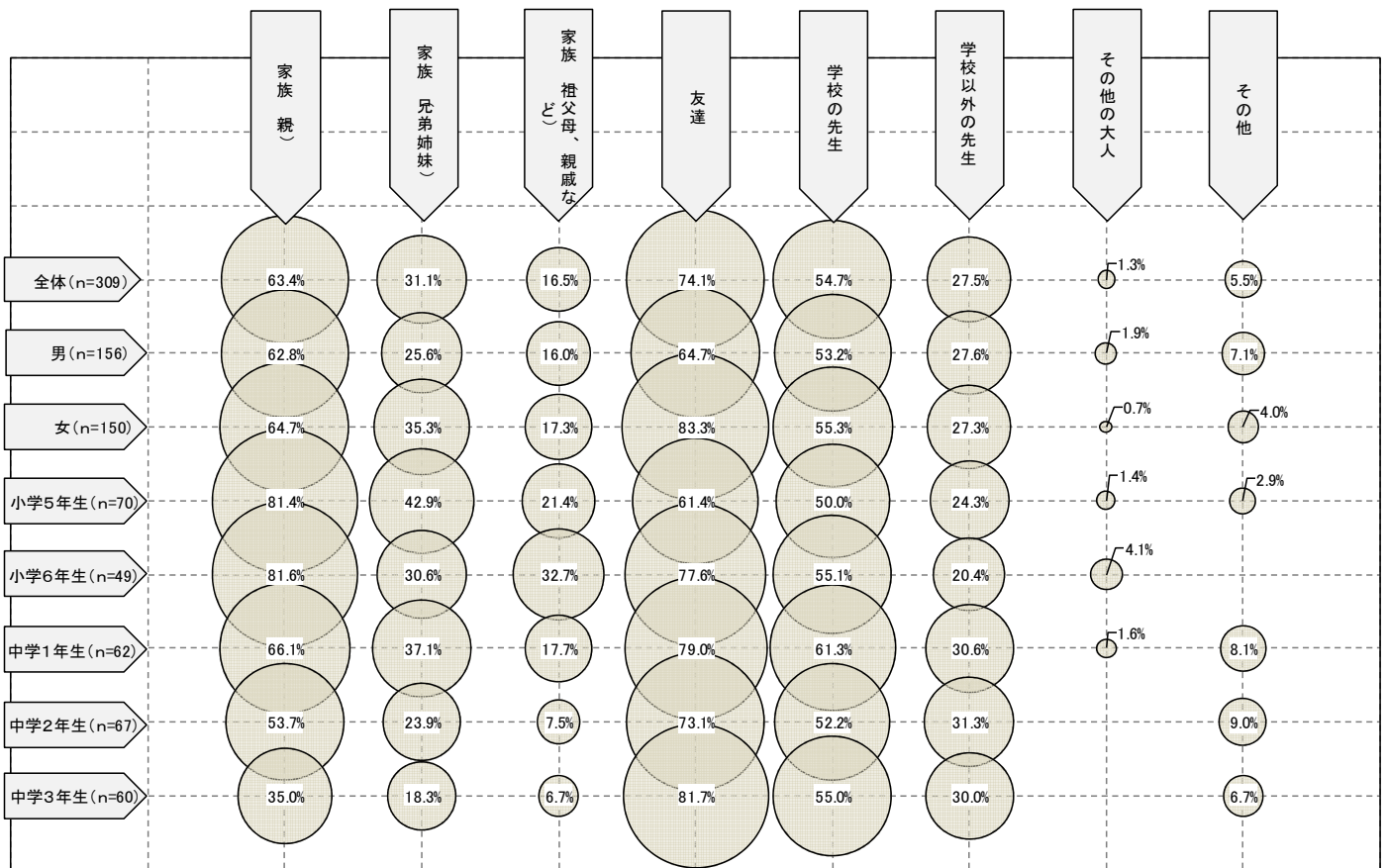
属性別でみると、性別では男女ともに「友達」が最も高くなっていますが、女（83.3%）のほうが男（64.7%）を大きく上回っています。

学年別では小学生は「家族（親）」が最も高く、中学生は「友達」が最も高くなっています。

【勉強がわからないときの相談相手（全体）】



【勉強がわからないときの相談相手（属性別）】



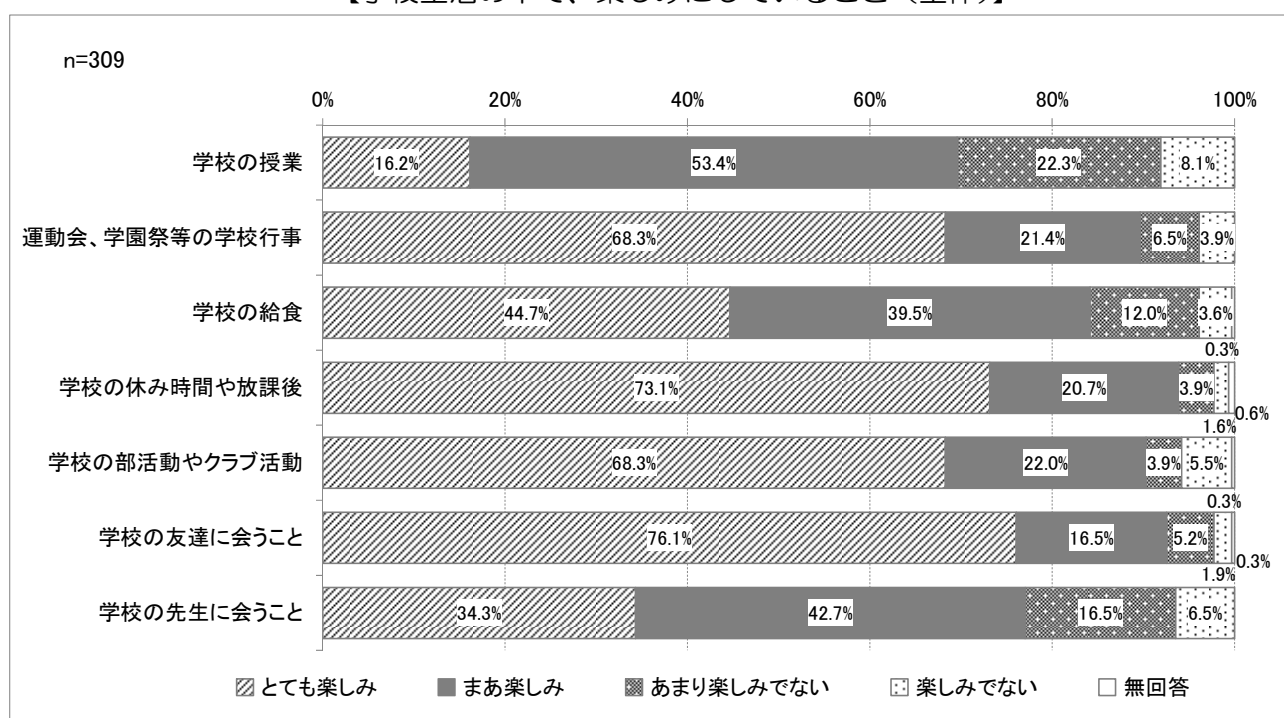
問 17

あなたが学校生活の中で、楽しみにしていることについて教えてください。
(それぞれ1つに〇)

学校生活の中で、楽しみにしていることについて、「とても楽しみ」の割合が最も高いのは「学校の友達に会うこと」で76.1%、次いで、「学校の休み時間や放課後」が73.1%、「運動会、学園祭等の学校行事」と「学校の部活動やクラブ活動」が68.3%、「学校の給食」が44.7%の順等となっています。

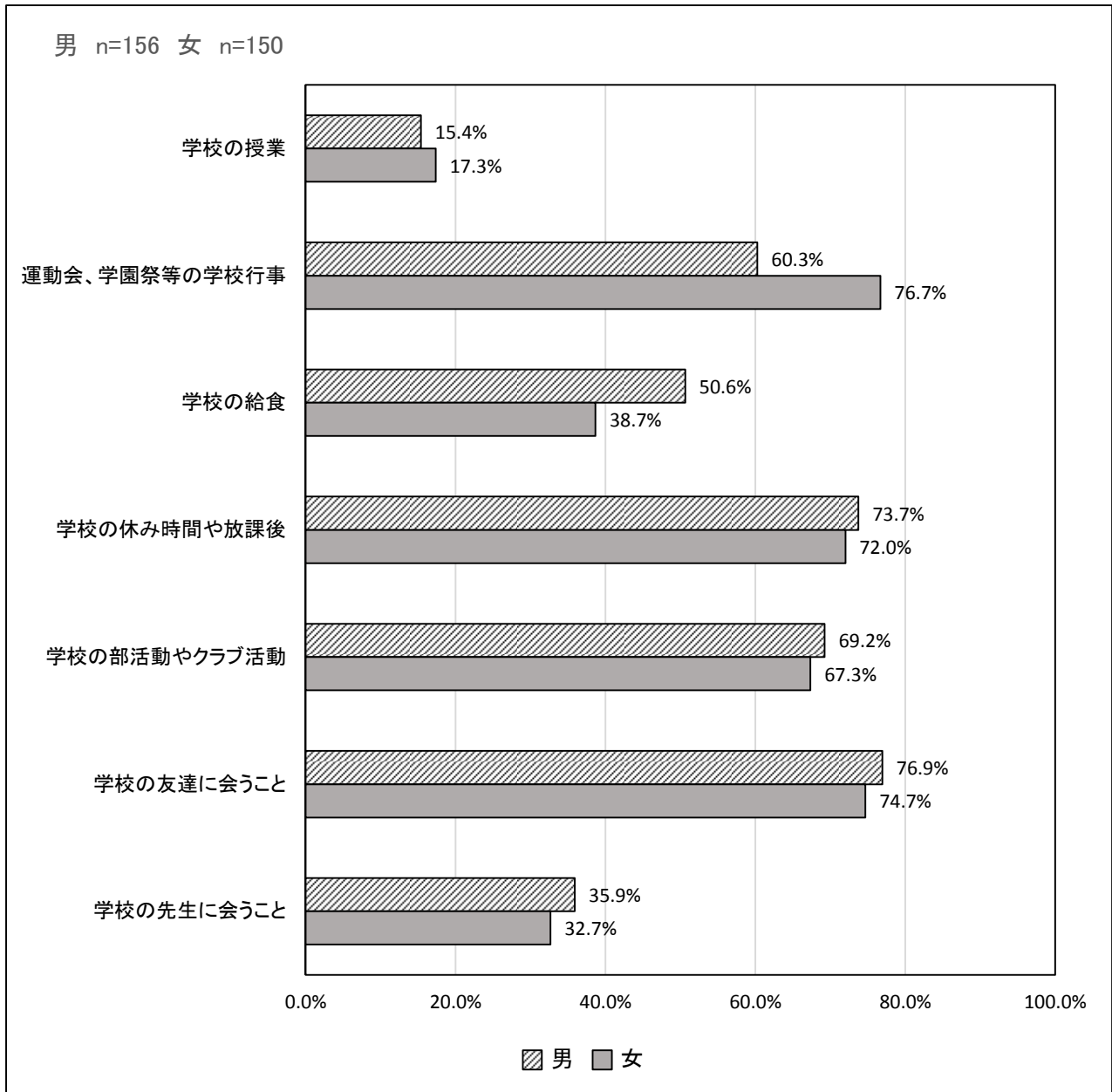
一方、「楽しみでない」については、「学校の授業」が8.1%で最も高く、次いで、「学校の先生に会うこと」が6.5%、「学校の部活動やクラブ活動」が5.5%、「運動会、学園祭等の学校行事」が3.9%、「学校の給食」が3.6%の順等となっています。

【学校生活の中で、楽しみにしていること（全体）】



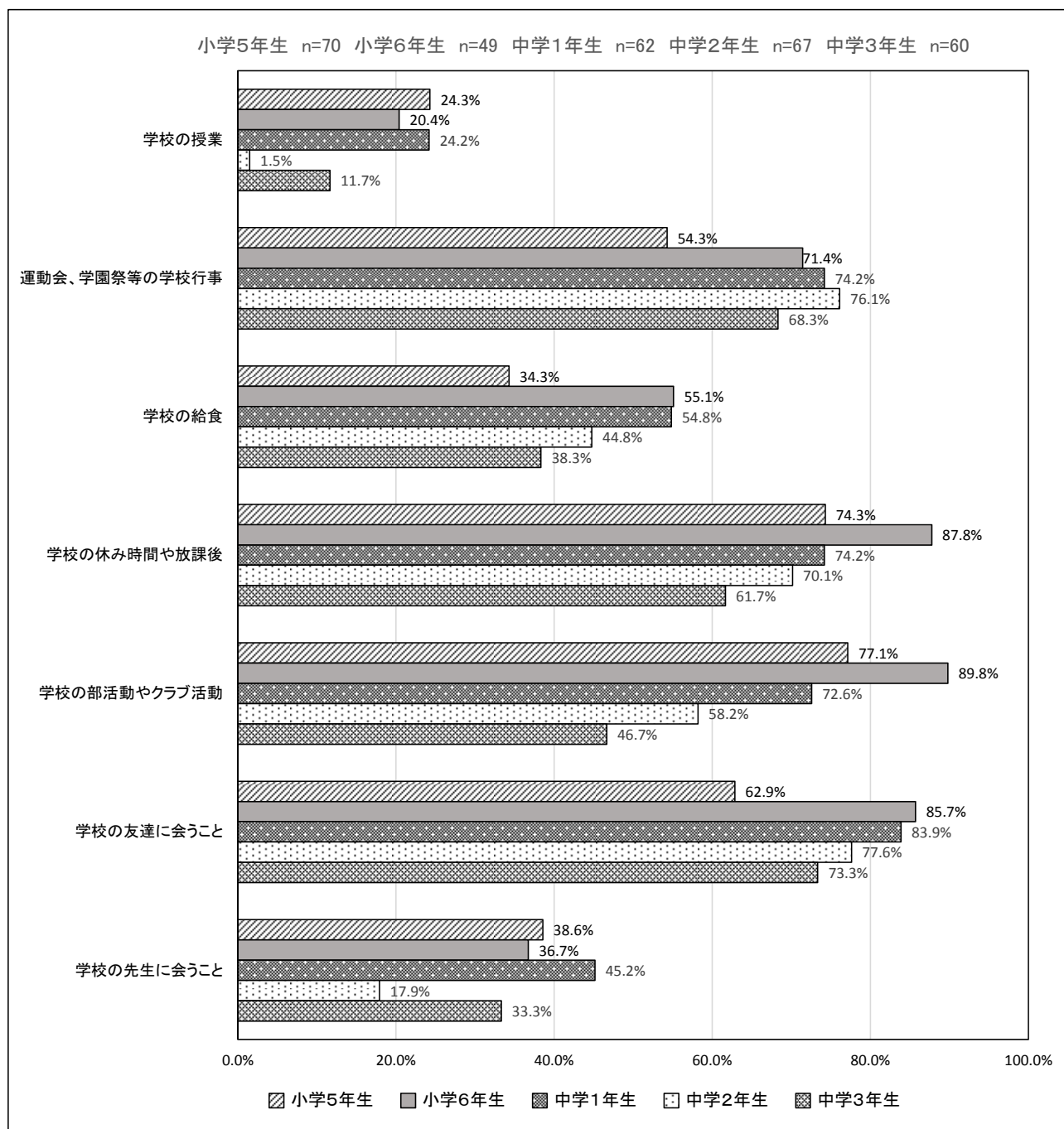
「とても楽しみ」の割合を性別で見ると、おおむね男女で差はありませんが、「運動会、学園祭等の学校行事」は女のほうが16.4%高く、「学校の給食」は男のほうが11.9%高くなっており、比較的差が大きくなっています。

【学校生活の中で、楽しみにしていること（「とても楽しみ」）性別】



「とても楽しみ」の割合を学年別でみると、「学校の休み時間や放課後」と「学校の友達に会うこと」が全ての学年で6割以上となっており、他の項目と比較して高くなっています。また、「学校の授業」は全学年で低くなっていますが、中学2年生以上で特に低くなっており、中学2年生が1.5%、中学3年生が11.7%となっています。

【学校生活の中で、楽しみにしていること（「とても楽しみ」）学年別】



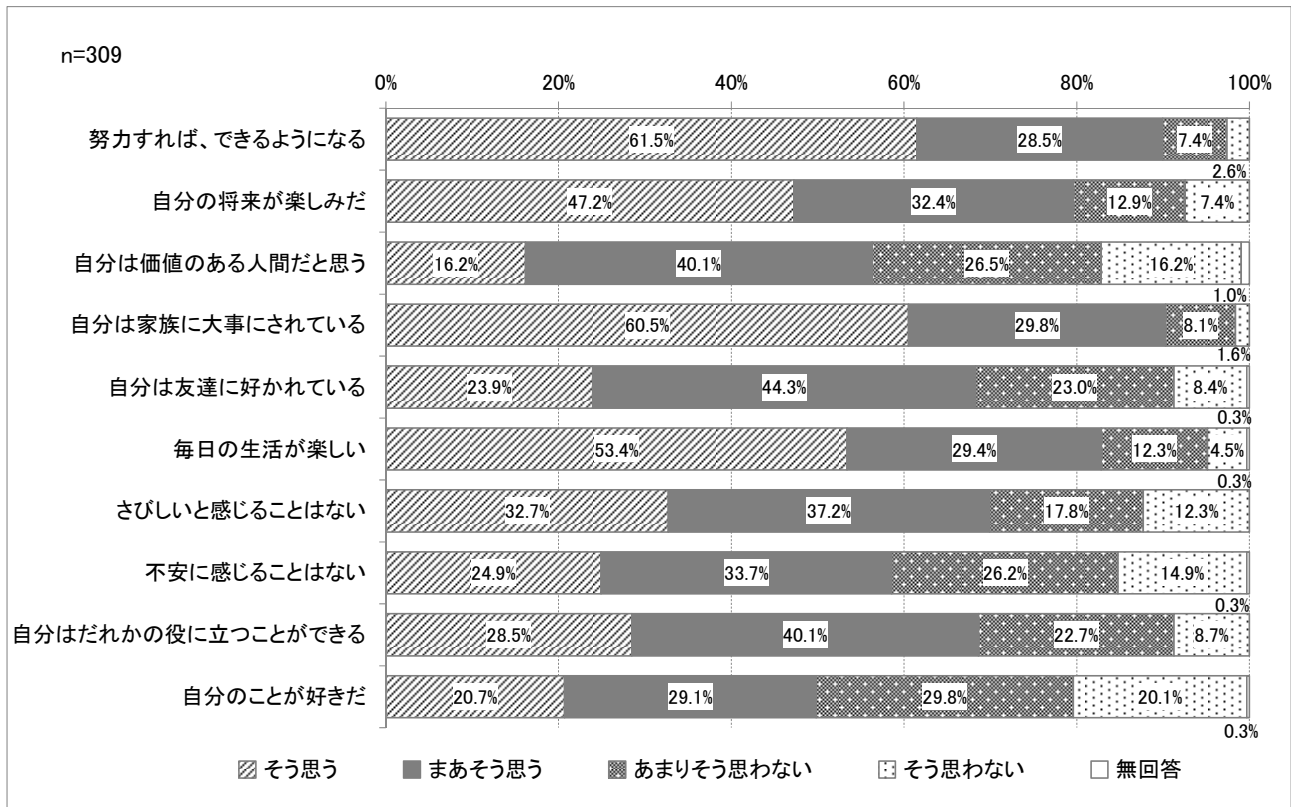
4 日常生活の中で感じていることについて

問 18

あなたが日常生活の中で感じていることについて、教えてください。
(それぞれ1つに〇)

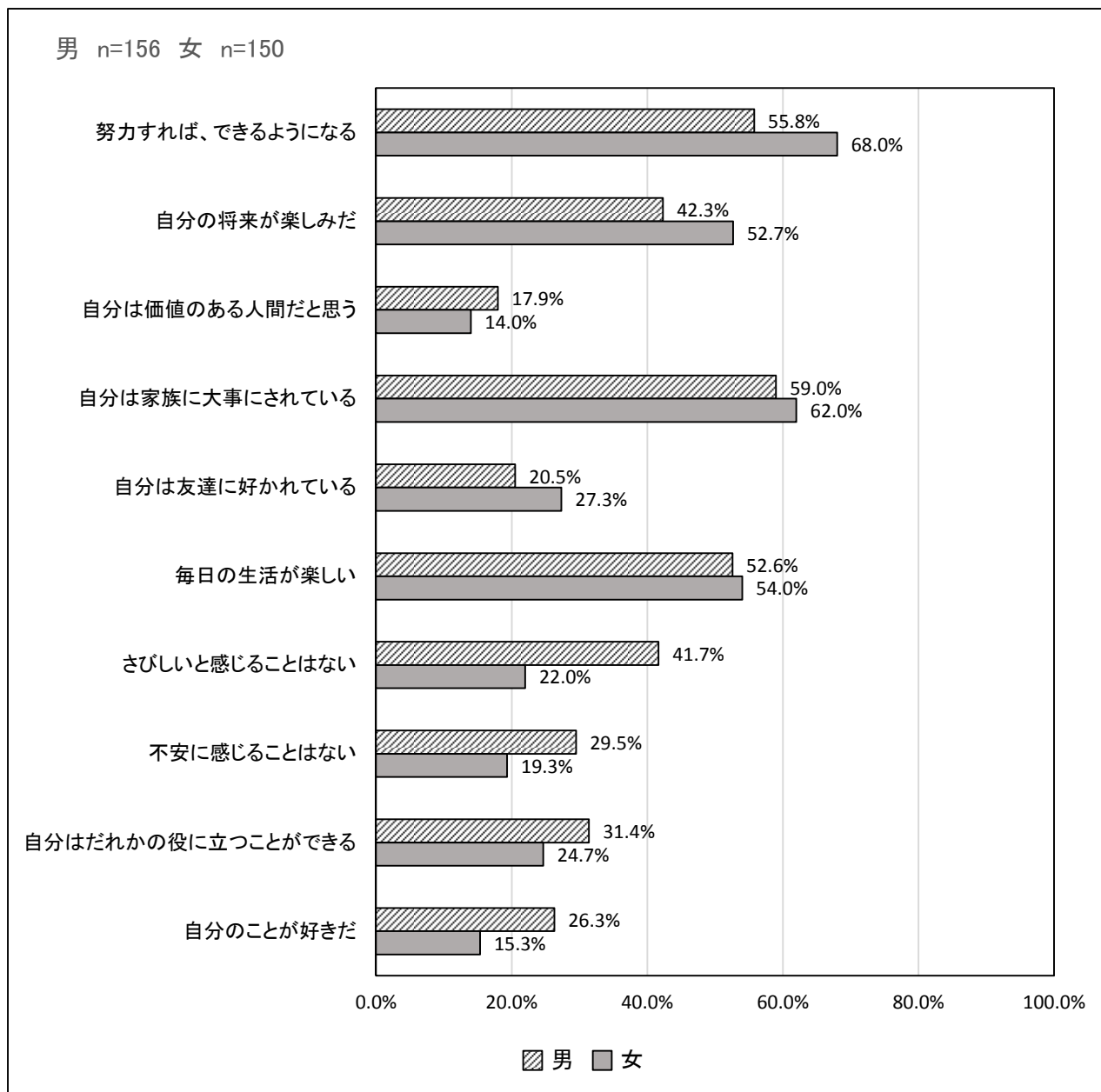
日常生活の中で感じていることについて、「そう思う」(自己肯定的意見)の割合が高いのは、「努力すればできるようになる」が61.5%、次いで、「自分は家族に大事にされている」が60.5%、「毎日の生活が楽しい」が53.4%の順等となっています。

【日常生活の中で感じていること (全体)】



「そう思う」（自己肯定的意見）の割合を性別で見ると、全体で最も高かった「努力すればできるようになる」については、女（68.0%）が男（55.8%）を上回っています。また、「さびしいと感じることはない」については、男が41.7%、女が22.0%と特に差が大きくなっています。

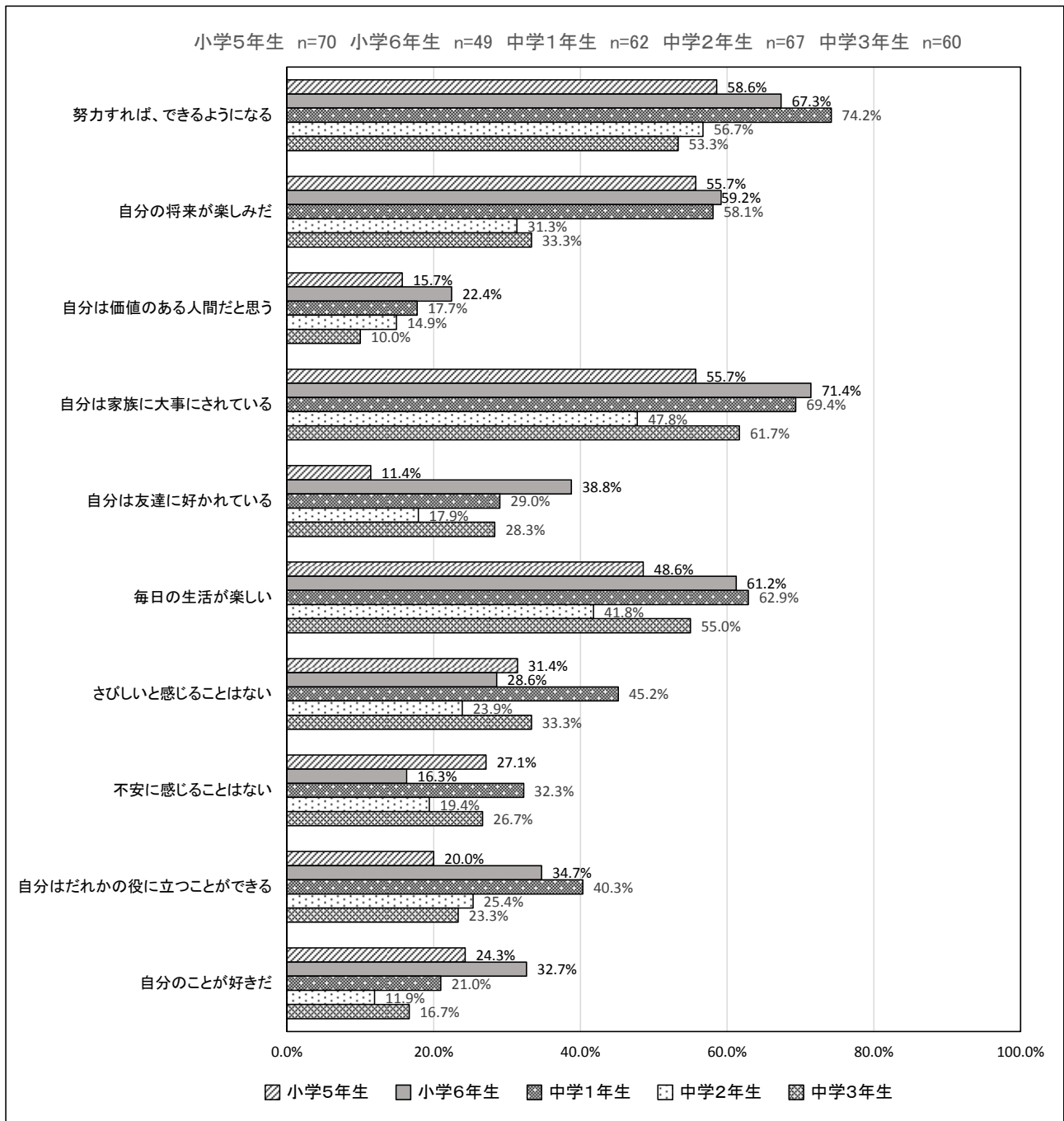
【日常生活の中で感じていること（「そう思う」）性別】



「そう思う」（自己肯定的意見）の割合を学年別でみると、全体で最も高かった「努力すればできるようになる」については、小学5年生から中学1年生に上がるにつれて高くなりますが、中学2年生以降に低くなる傾向があります。

また、「自分の将来が楽しみだ」についても、小学校5年生～中学1年生までは5割以上となっていますが、中学2年生以上は約3割にまで低くなります。

【日常生活の中で感じていること（「そう思う」）学年別】



その他意見等

問2 将来の夢がない理由を教えてください。

将来の夢がない理由	性別	学年
まだ将来の夢についてあまり考えていないから	女	小学6年生
これだ！という職業や夢が見つからないから	女	中学1年生
まだ考え中だから	男	中学1年生
野鳥に関係した給料の多い仕事がないから	男	中学1年生
たくさん夢があって迷っているから	女	中学1年生
なりたい夢が見つかっていないから	女	中学1年生
まだ自分の夢を探しているから	男	中学2年生
自分にあったものが見つけれない	男	中学3年生
まだ最終目標が確立していない	男	中学3年生

問3 あなたが将来なりたい職業について教えてください。

将来なりたい職業	性別	学年
宇宙飛行士	男	小学5年生
介護福祉士	女	小学5年生
トレーラー運転者	男	小学6年生
ダンサー	男	小学6年生
水族館で働く	男	中学1年生
本の編集者	女	中学1年生
声優	男	中学1年生
司書	女	中学2年生
ごみ拾い	男	中学2年生
スポーツトレーナー	男	中学2年生
テーマパークのアトラクションキャスト	女	中学3年生
管理栄養士	女	中学3年生
福祉	女	中学3年生
栄養士	女	中学3年生
介護士	女	中学3年生

問6 放課後は、だれと一緒に過ごすことが多いですか。

放課後は、だれと一緒に過ごすことが多いか	性別	学年
委員会の仕事	男	小学5年生
部活	女	中学1年生
部活動	男	中学2年生

問7 あなたは、放課後はどこで過ごすことが一番多いですか。

放課後はどこで過ごすことが一番多いか	性別	学年
校庭	男	小学5年生
野球の練習	男	小学6年生
親戚	男	小学5年生
お母さんの仕事場	男	小学6年生
祖父母の家	女	小学6年生
グラウンド	男	小学5年生
グラウンド	女	小学5年生
校庭	男	小学6年生
帰り道	男	中学3年生

問14 あなたは、困ったことなどがあった場合、だれに相談していますか。

困ったことなどがあった場合、だれに相談するか	性別	学年
SOSダイヤル	男	小学5年生
スクールカウンセラーの先生	女	中学1年生

問 16 あなたは、勉強がわからないとき、だれに相談しますか。

勉強がわからないとき、だれに相談するか	性別	学年
自分で考える	男	小学5年生
いない	女	小学5年生
いない	男	中学1年生
相談できる人がいない	女	中学1年生
自分で解決する	男	中学1年生
相談しない	女	中学1年生
だれにも聞かない	男	中学1年生
相談せずに調べる	女	中学2年生
飼っている犬	男	中学2年生
シニアのチームメイト	男	中学2年生
先輩	女	中学2年生
教材	女	中学2年生
教科書をみて自分で考える	男	中学2年生
しない	男	中学3年生
ネットで調べる	男	中学3年生

アンケートに関する自由意見

アンケートに関する自由意見	性別	学年
わかりやすく書いてあってよかった。	女	小学5年生
自分の気持ちが書けてよかった。	女	小学5年生
自分に正直に書けた。名前を書かないから心配なく書けたと思う。	女	小学5年生
自分の思いが伝えられ、少しスッキリした気持ち。またこのアンケートをしてほしいと思った。	女	小学5年生
なかなか言えないことがあって、今言うことができてよかった。	女	小学6年生
自分の生活について、よく振り返ることができたし、大事にされていることがわかった。	女	小学6年生
少し難しかったけど、これを書いてスッキリした。またしてほしい。楽しかった。	女	小学6年生
この調査で、自分のことを知る機会になった。	男	中学1年生
自分を振り返ることができた。	男	中学1年生
アンケートだとしっかりと自分が思っていることが書けるからとてもよかった。	男	中学1年生
この調査をすることで、自分のことが知れてよかった。悪いところはしっかり直していきたいと思った。	女	中学1年生
この調査の結果をみて、少しでも学校が変わってほしい。みんなが暮らしやすい学校にしてほしい。	女	中学2年生
今の自分の状態がわかった。	男	中学2年生
改めて自分はこういう人間だということがわかった。	女	中学3年生
このような調査をしてくれてとてもいいと思う。アンケートでふだん言えないことも言えると思う。毎日とても楽しく幸せに生活しているし、友達もたくさんいるので、他のみんなもこのアンケートを通して、今まで以上に楽しく生活できたらいいと思う。	女	中学3年生
改めて自分のことや、まわりの人のことなどを考えるきっかけになってよかった。	男	中学3年生
とても面白い調査だった。改めて自分を見つめ直すことができた。	男	中学3年生